

第7期第4回 神戸市立図書館協議会 議事次第

日時：令和4年8月23日（火）午後1時～2時30分

場所：中央図書館2号館3階 閲覧室(2)

1 開会

第7期第4回にあたって

- ・委員の交代に伴うご紹介
- ・中央図書館長挨拶

2 報告

- (1) 令和3年度市民満足度調査結果について
- (2) 令和4年度事業計画について
- (3) KIIT0三宮図書館について
- (4) 新館整備状況
- (5) 新図書館システムの導入

3 協議

- (1) 令和3年度神戸市立図書館事業評価（案）について

4 閉会

第7期任期満了にあたって

《配付資料》

- 資料1 神戸市立図書館協議会第7期委員名簿
- 資料2 図書館協議会関係規程
- 資料3 令和3年度「図書館ご利用の皆様へのアンケート」集計結果
- 資料4 令和4年度事業計画
- 資料5 KIIT0三宮図書館について
- 資料6 新館整備状況について
- 資料7 新図書館システムの導入
- 資料8 令和3年度神戸市立図書館事業評価（案）

神戸市立図書館協議会 第7期委員名簿

委嘱期間：令和2年9月12日～令和4年9月11日

区 分	氏 名	役 職 等
学校教育関係者	元村 英介 (もとむら えいすけ)	神戸市立小学校教育実践研修図書館グループ代表 (水木小学校校長)
	石塚 裕司 (いしづか ゆうじ)	神戸市立中学校教育実践研修図書館グループ代表 (舞子中学校校長)
社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行う者	一居 明子 (いちい あきこ)	「夕やけ文庫」所属
	樋口 常子 (ひぐち つねこ)	神戸市婦人団体協議会理事
	○桜間 裕章 (さくらま ひろあき)	神戸市立博物館調査役
市民代表	北川 章子 (きたがわ あきこ)	ネットモニターより選考
	田中 洋子 (たなか ひろこ)	ネットモニターより選考
学識経験者	齊藤 誠一 (さいとう せいいち)	神戸大学大学院 人間発達環境学研究所准教授
	立田 慶裕 (たつた よしひろ)	神戸学院大学人文学部教授
	◎湯浅 俊彦 (ゆあさ としひこ)	追手門学院大学国際教養学部教授

※ ◎は会長 ○は副会長

※ 順不同・敬称略

図書館協議会関係規程

○ 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号） 抜粋

（図書館協議会）

第 14 条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第 15 条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第 16 条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

○ 図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号） 抜粋

（図書館協議会の委員の任命の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）

第 12 条 法第十六条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

○ 神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号） 抜粋

（図書館協議会）

第 7 条 法第 14 条第 1 項の規定に基づき、図書館に神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他市長が適当であると認める者の中から市長が委嘱する。

3 協議会は、10 人以内の委員で組織する。

4 委員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

5 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

○ 神戸市立図書館条例施行規則 抜粋

(協議会の会長及び副会長)

第 23 条 条例第 7 条に規定する神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。
- 3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第 24 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第 25 条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

- 2 関係職員は、会議に出席して意見を述べるができる。

(施行細目の委任)

第 26 条 この規則の施行に関し必要な事項は、主管局長が定める。

令和3年度「図書館ご利用の皆様へのアンケート」集計結果

令和4年3月30日

令和3年12月15日（水）に実施いたしました「図書館ご利用の皆様へのアンケート」の結果は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。今後もより一層サービスの改善に向けて取り組んでまいります。

1. 調査票：「図書館ご利用の皆様へのアンケート」調査票（別紙：その他の図書館用・北図書館用）
2. 調査日：令和3年12月15日（水）
3. 調査対象：神戸市立図書館入館者（中学生以上）
4. 調査方法：市内各図書館入口でアンケート調査票を配布・回収
※昨年度に引き続き、感染症対策のため下記の対応を行った。
 - ・利用者が自分で取れるように机等に調査票を設置
 - ・配布する場合は、配布者は手袋着用
 - ・鉛筆や記載テーブルを随時消毒
 - ・利用者用アルコール消毒液を設置
 - ・声をかけるときは近づきすぎないように配慮した
5. 回収数： 4,925件（白紙を除く全館合計）
6. 備考：北図書館においては、旧北区役所跡地への移転再整備を計画中である。今回の北図書館におけるアンケートの自由記入欄において、新しくなる北図書館へのご意見やご希望を伺った。

<表1> 回収数・回収率（枚数・％）

	配布数	回収数	回収率(%)
中央	610	456	74.8%
東灘	724	577	79.7%
灘	569	483	84.9%
三宮	591	472	79.9%
兵庫	337	319	94.7%
北	205	181	88.3%
北神	484	419	86.6%
新長田	271	254	93.7%
須磨	203	203	100.0%
名谷	732	543	74.2%
垂水	465	465	100.0%
西	653	553	84.7%
合計	5,844	4,925	84.3%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入。以下に続く各表にも同様の処理を行っています。

7. 回答者について

(1) 性別と世代 (Q1 と Q2)

今回と同じく平日に調査を行った昨年度の調査では、52.9%の方が60代以上の方々でしたが、今回は56.9%に増えました。男性は、約70%が60代以上の方です。女性が30代～70代以上まで偏りなく利用いただいているのに対して、30代～50代の男性のご利用の少なさが目立ちます。

(今回から性別を問う選択肢に「その他」と「回答しない」を追加しました。)

<表2> 性別と世代 (%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	計(%)	計(人)
男性	3.1%	3.4%	4.5%	8.6%	9.9%	22.3%	47.6%	0.5%	100%	2,168
女性	4.0%	4.5%	10.5%	18.6%	16.1%	22.0%	23.9%	0.4%	100%	2,648
その他	28.6%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100%	7
回答しない	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%	2
無回答	1.0%	1.0%	1.0%	3.0%	15.0%	14.0%	59.0%	6.0%	100%	100
計	3.6%	4.0%	7.7%	13.9%	13.3%	21.9%	35.0%	0.6%	100%	4,925
計(人)	178	195	379	683	656	1,081	1,725	28	-	4,925

<図1> 性別と世代 (%)



(2) 居住地 (Q3)

区内の方からの来館者が半数を超える館が多い中、中央・三宮では区外の方からも多く利用いただいています。

令和3年3月に開館した名谷図書館は、須磨区内からのほか、垂水区・西区にお住まいの方からも比較的多くご利用いただいています。

<表3>居住地 (%)

館名	東灘区	灘区	中央区	兵庫区	北区	長田区	須磨区	垂水区	西区	その他 県内	県外	無回答	計(%)	計(人)
中央	3.1%	4.2%	25.2%	30.3%	7.5%	7.9%	7.9%	3.3%	6.1%	3.3%	1.1%	0.2%	100%	456
東灘	95.1%	2.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	1.6%	0.0%	0.3%	100%	577
灘	14.3%	78.9%	2.1%	0.0%	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%	0.4%	2.9%	0.0%	0.4%	100%	483
三宮	7.4%	8.7%	46.0%	2.8%	7.8%	1.9%	7.2%	4.2%	4.4%	8.3%	0.8%	0.4%	100%	472
兵庫	2.8%	1.3%	2.5%	59.9%	1.9%	15.4%	5.0%	6.6%	0.9%	3.8%	0.0%	0.0%	100%	319
北	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	95.6%	0.0%	1.1%	0.6%	0.6%	1.1%	0.0%	0.6%	100%	181
北神	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	90.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	8.4%	0.5%	0.0%	100%	419
新長田	0.0%	0.4%	1.6%	3.9%	2.4%	62.2%	18.1%	4.3%	3.5%	2.4%	0.0%	1.2%	100%	254
須磨	0.0%	1.0%	0.0%	0.5%	0.5%	9.9%	81.8%	4.9%	0.5%	0.5%	0.0%	0.5%	100%	543
名谷	0.0%	0.4%	0.4%	0.2%	0.9%	1.5%	74.4%	9.9%	10.1%	1.5%	0.2%	0.6%	100%	203
垂水	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	1.7%	93.8%	1.5%	2.2%	0.0%	0.2%	100%	465
西	0.5%	0.4%	0.0%	0.4%	0.5%	0.4%	0.7%	1.4%	93.7%	1.1%	0.0%	0.9%	100%	553
全館計	13.8%	9.5%	7.3%	7.3%	13.1%	5.8%	14.6%	11.8%	13.1%	3.2%	0.2%	0.4%	100%	4,925
計(人)	680	466	358	359	644	285	718	579	646	157	12	21	-	4,925



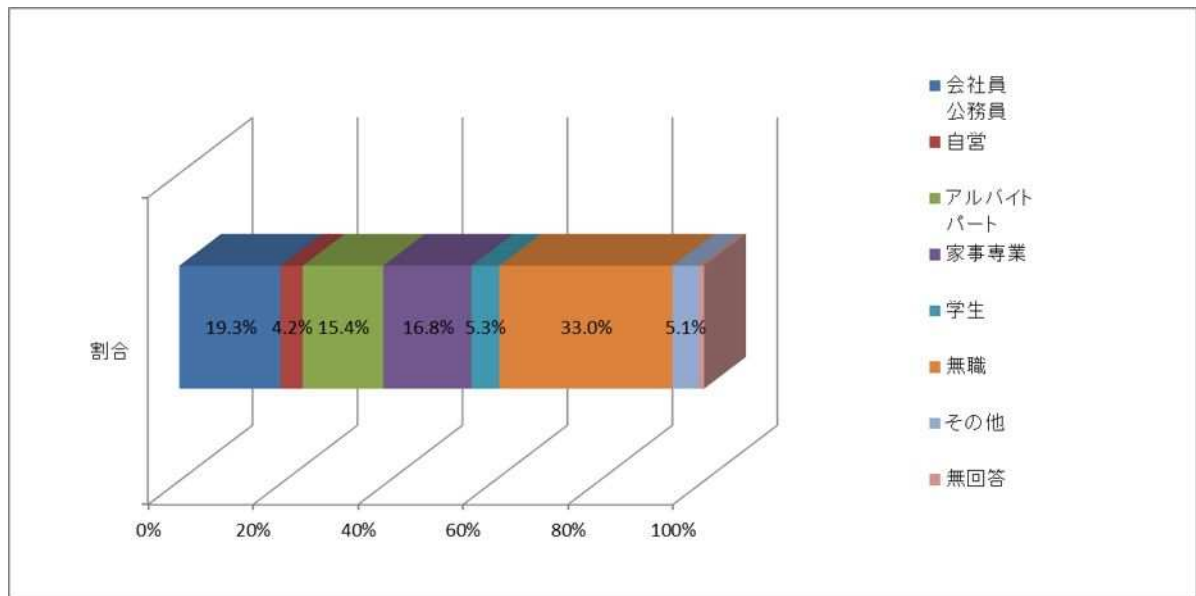
<図2>居住地 (%)

(3) 職業 (Q4) (Q4 と Q2)

今回と同じく平日に調査を行った昨年度と同様に「無職」と回答された方が最も多く、次いで「会社員・公務員」の方が多く結果となりました。昨年度より「無職」の割合が、29.3%から33.0%に増えました。これは今回の調査では60代以上の方々の割合が増えたことによるものと思われます。

<表4> 職業 (人数と%)

	会社員 公務員	自営	アルバイト パート	家事専業	無職	その他	無回答	計
人数	950	208	756	828	1,625	251	46	4,925
割合	19.3%	4.2%	15.4%	16.8%	33.0%	5.1%	0.9%	100%



<図3> 職業 (%)



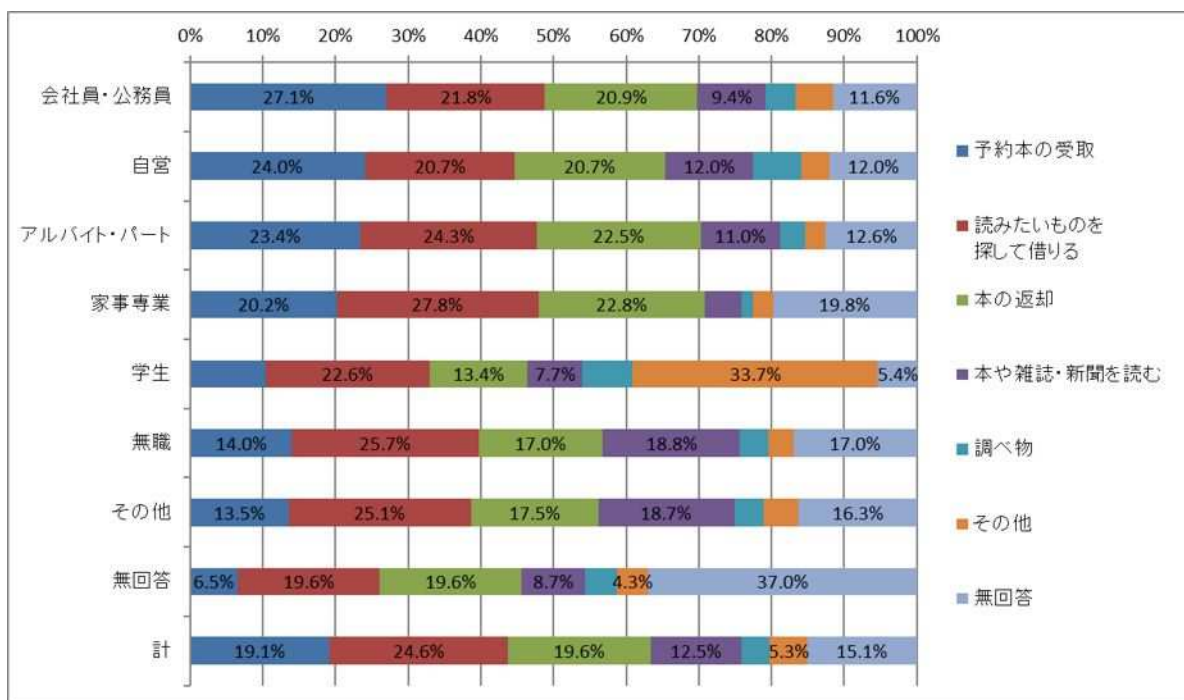
<図4> 世代と職業 (%)

(4) 職業と来館目的 (Q4 と Q5)

全体では「読みたいものを探して借りる」「本の返却」の順で多くなっています。「会社員・公務員」と「自営」の方は「予約本の受取」が一番多く、読みたい本を予約で借り図書館内で本を探す時間を省いている様子が伺えます。「学生」の方は「その他」が多くなっていますが、これは閲覧室での自習のためと思われます。昨年度と同様の傾向でしたが、「予約本の受取り」が18.9%から19.1%に増加し、「調べ物」が4.5%から3.8%に減少しました。感染症対策により、図書館に長い時間滞在しないようご協力をいただいているところですので、それが来館目的に影響しているのかもしれませんが。

<表5> 職業と来館目的 (%)

	予約本の受取	読みたいものを探して借りる	本の返却	本や雑誌・新聞を読む	調べ物	その他	無回答	計(%)	計(人)
会社員・公務員	27.1%	21.8%	20.9%	9.4%	4.1%	5.2%	11.6%	100%	950
自営	24.0%	20.7%	20.7%	12.0%	6.7%	3.8%	12.0%	100%	208
アルバイト・パート	23.4%	24.3%	22.5%	11.0%	3.4%	2.8%	12.6%	100%	756
家事専業	20.2%	27.8%	22.8%	5.1%	1.6%	2.8%	19.8%	100%	828
学生	10.3%	22.6%	13.4%	7.7%	6.9%	33.7%	5.4%	100%	261
無職	14.0%	25.7%	17.0%	18.8%	3.9%	3.4%	17.0%	100%	1,625
その他	13.5%	25.1%	17.5%	18.7%	4.0%	4.8%	16.3%	100%	251
無回答	6.5%	19.6%	19.6%	8.7%	4.3%	4.3%	37.0%	100%	46
計	19.1%	24.6%	19.6%	12.5%	3.8%	5.3%	15.1%	100%	4,925
計(人)	943	1,213	966	616	186	259	742	-	4,925



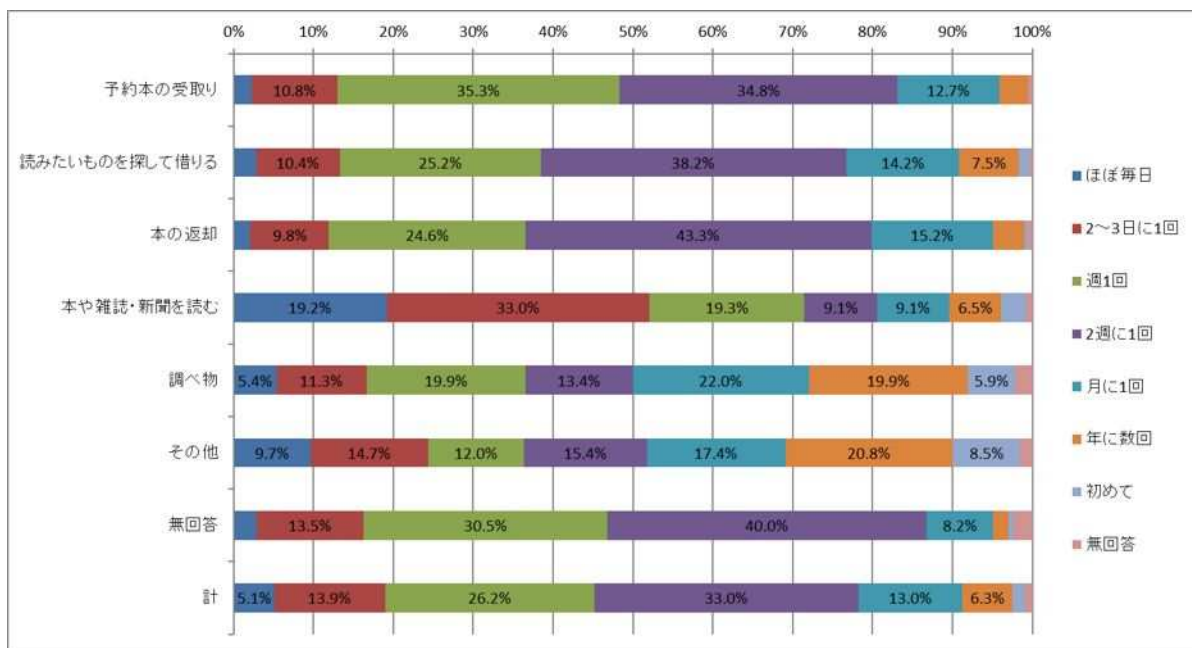
<図5> 職業と来館目的 (%)

(5) 来館目的と来館頻度 (Q5 と Q6)

全体としては「週1回」または「2週に1回」利用する方が多く、これらの方々が全体の約6割を占めます。一方で、「本や雑誌・新聞を読む」という目的で利用される方は、7割以上が「週1回」以上来館されています。

<表6> 来館目的と来館頻度 (%)

	ほぼ毎日	2～3日に1回	週1回	2週に1回	月に1回	年に数回	初めて	無回答	計(%)	計(人)
予約本の受取り	2.2%	10.8%	35.3%	34.8%	12.7%	3.6%	0.0%	0.5%	100%	943
読みたいものを探して借りる	2.9%	10.4%	25.2%	38.2%	14.2%	7.5%	1.3%	0.3%	100%	1,213
本の返却	2.1%	9.8%	24.6%	43.3%	15.2%	4.0%	0.3%	0.6%	100%	966
本や雑誌・新聞を読む	19.2%	33.0%	19.3%	9.1%	9.1%	6.5%	3.1%	0.8%	100%	616
調べ物	5.4%	11.3%	19.9%	13.4%	22.0%	19.9%	5.9%	2.2%	100%	186
その他	9.7%	14.7%	12.0%	15.4%	17.4%	20.8%	8.5%	1.5%	100%	259
無回答	2.8%	13.5%	30.5%	40.0%	8.2%	2.0%	0.5%	2.4%	100%	742
計	5.1%	13.9%	26.2%	33.0%	13.0%	6.3%	1.5%	0.9%	100%	4,925
計(人)	250	685	1,290	1,627	642	310	75	46	-	4,925



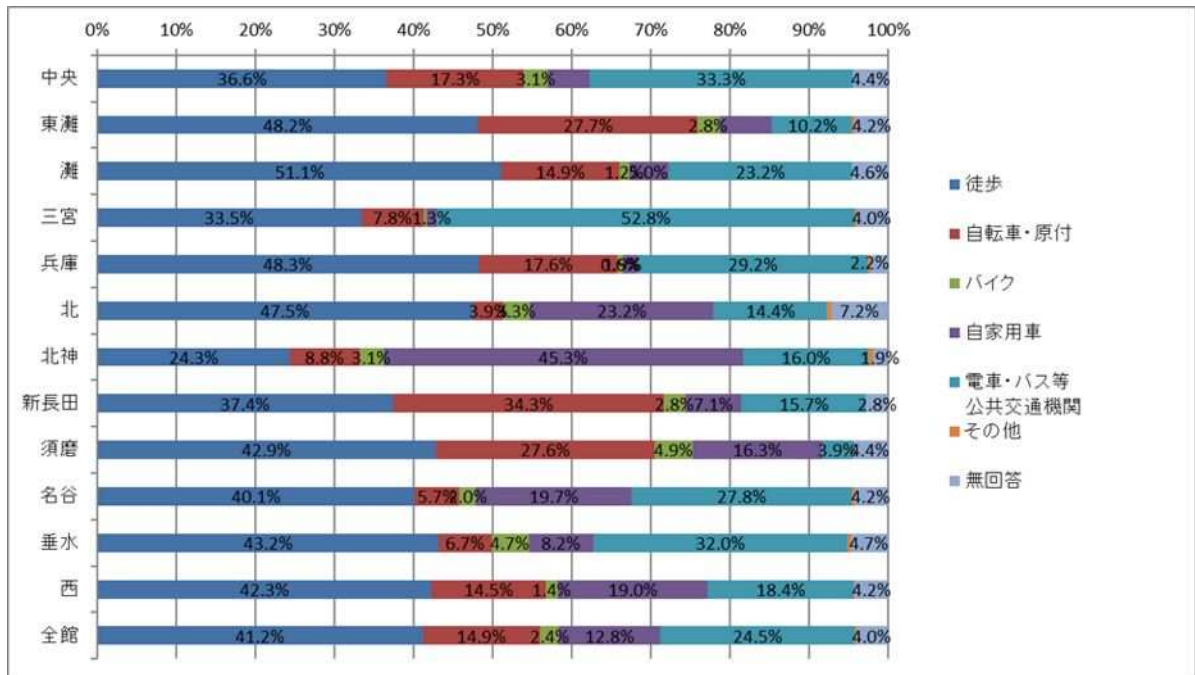
<図6> 来館目的と来館頻度 (%)

(6) 交通手段 (Q7)

今回より、来館のための交通手段を伺う問いを設けました。全体では、41.2%の方が「徒歩」で来館されていますが、各館によって交通手段に差があります。「徒歩」の方の割合が少ないのは、少ない順に「北神」(24.3%)、「三宮」(33.5%)、「中央」(36.6%)、「新長田」(37.4%)です。「北神」は、入居している商業ビルに無料駐車場が併設されていることから「自家用車」で来館される方が多いようです。「三宮」は商業地区に位置することから、また「中央」は調べ物等のために交通機関を使って比較的遠方から来館される方が多いものと推測できます。「新長田」は他の図書館より「自転車・原付」を使って来館される方が多いようです。

<表7> 交通手段 (%)

館名	徒歩	自転車・原付	バイク	自家用車	電車・バス等 公共交通機関	その他	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	36.6%	17.3%	3.1%	5.3%	33.3%	0.0%	4.4%	100.0%	456
東灘	48.2%	27.7%	2.8%	6.6%	10.2%	0.3%	4.2%	100.0%	577
灘	51.1%	14.9%	1.2%	5.0%	23.2%	0.0%	4.6%	100.0%	483
三宮	33.5%	7.8%	0.4%	1.3%	52.8%	0.2%	4.0%	100.0%	472
兵庫	48.3%	17.6%	0.6%	1.9%	29.2%	0.3%	2.2%	100.0%	319
北	47.5%	3.9%	3.3%	23.2%	14.4%	0.6%	7.2%	100.0%	181
北神	24.3%	8.8%	3.1%	45.3%	16.0%	0.5%	1.9%	100.0%	419
新長田	37.4%	34.3%	2.8%	7.1%	15.7%	0.0%	2.8%	100.0%	254
須磨	42.9%	27.6%	4.9%	16.3%	3.9%	0.0%	4.4%	100.0%	203
名谷	40.1%	5.7%	2.0%	19.7%	27.8%	0.4%	4.2%	100.0%	543
垂水	43.2%	6.7%	4.7%	8.2%	32.0%	0.4%	4.7%	100.0%	465
西	42.3%	14.5%	1.4%	19.0%	18.4%	0.2%	4.2%	100.0%	553
全館計	41.2%	14.9%	2.4%	12.8%	24.5%	0.2%	4.0%	100.0%	4,925
計 (人)	2,027	733	117	631	1,208	12	197	-	4,925



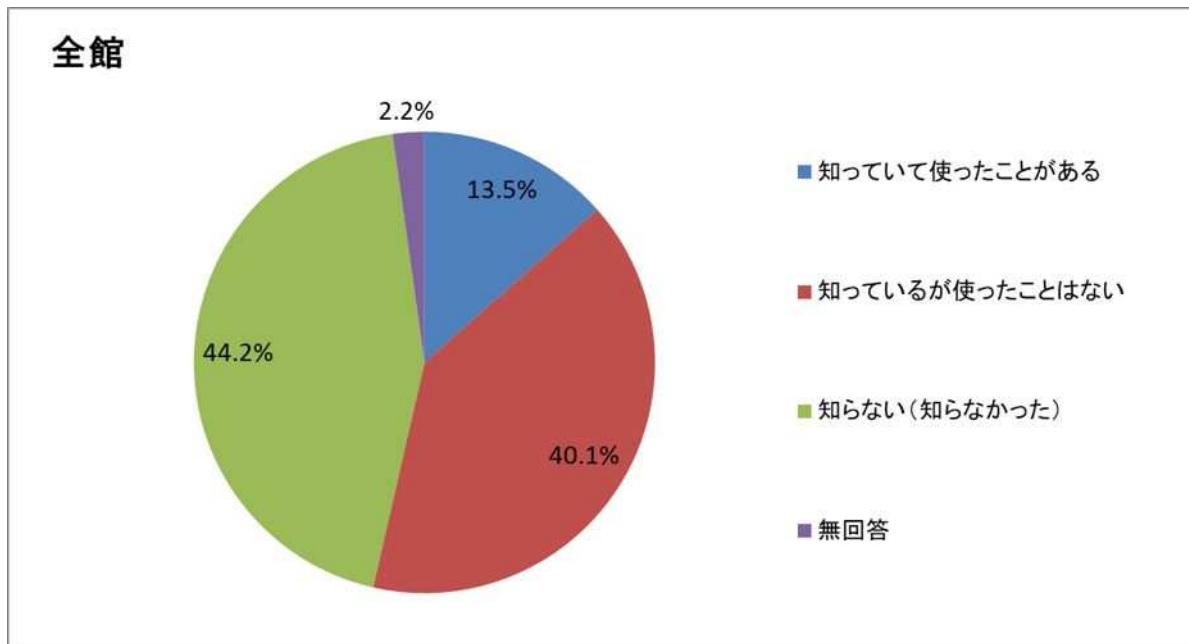
<図7> 交通手段 (%)

(7) 電子図書館サービスについて、サービスを知っているか (Q8-1)

神戸市立図書館では、平成30年6月より試行実施していた電子図書館サービスを令和3年1月より本格実施いたしました。電子図書館サービスについて、4割以上の方が電子図書館サービスを「知らない(知らなかった)」という結果となりました。電子図書館サービスを知っていただくための広報に力を入れる必要があります。

<表8> 電子図書館サービスを知っているか (%)

館名	知っている使ったことがある	知っているが使ったことはない	知らない(知らなかった)	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	12.7%	44.5%	39.7%	3.1%	100%	456
東灘	16.6%	36.9%	44.2%	2.3%	100%	577
灘	14.9%	39.3%	43.7%	2.1%	100%	483
三宮	12.9%	39.8%	46.2%	1.1%	100%	472
兵庫	14.1%	38.6%	43.9%	3.4%	100%	319
北	9.9%	39.2%	49.2%	1.7%	100%	181
北神	11.0%	33.9%	54.2%	1.0%	100%	419
新長田	13.0%	43.7%	41.3%	2.0%	100%	254
須磨	14.3%	44.3%	40.4%	1.0%	100%	203
名谷	12.2%	36.3%	48.4%	3.1%	100%	543
垂水	11.4%	43.0%	43.9%	1.7%	100%	465
西	15.7%	44.7%	36.5%	3.1%	100%	553
全館計	13.5%	40.1%	44.2%	2.2%	100%	4,925
計(人)	664	1,975	2,177	109	-	4,925



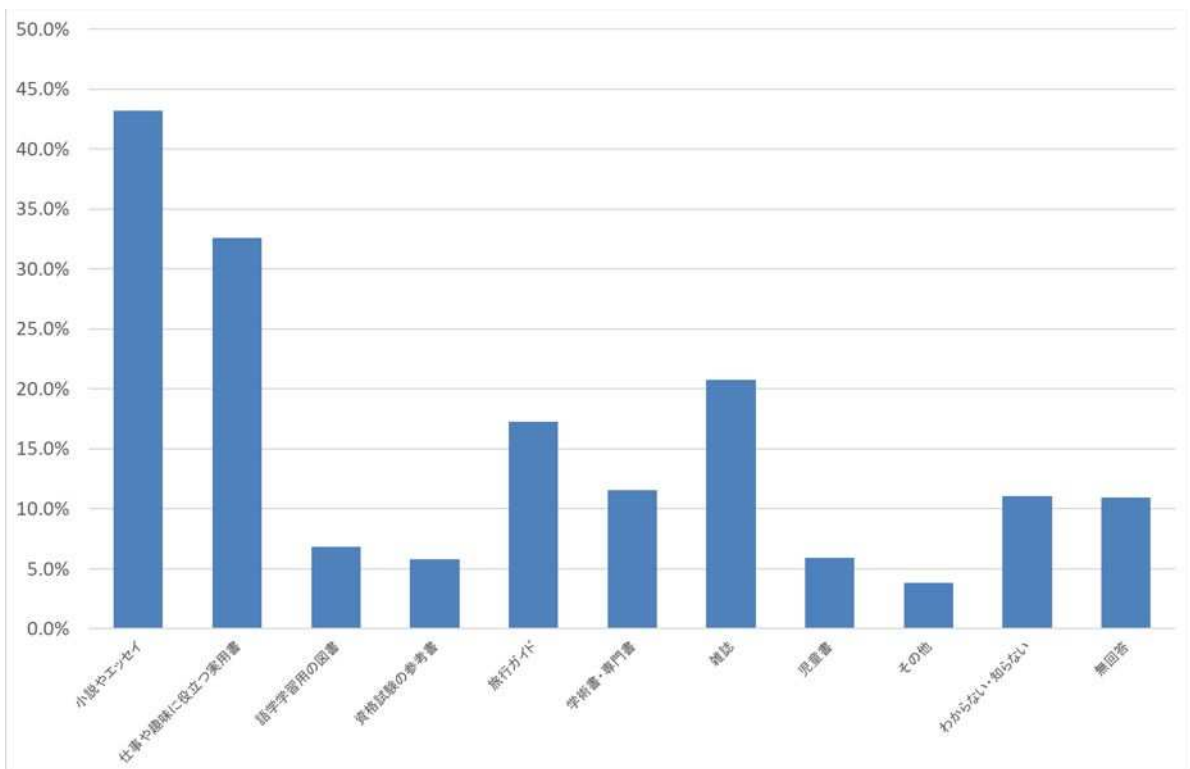
<図8> 電子図書館サービスを知っているか (%)

(8) 電子図書館を読む場合、特にどのジャンルを読みたいと思うか (Q8-2)

複数回答を可として、電子図書館に望むジャンルをお伺いしました。ご希望が多いのは「小説やエッセイ」「仕事や趣味に役立つ実用書」の順となりました。令和4年3月現在、4,483点のコンテンツを提供しています。今後の選書の参考とさせていただきます。

<表9> 電子図書館に望むジャンル (%)

館名	小説やエッセイ	仕事や趣味に役立つ実用書	語学学習用の図書	資格試験の参考書	旅行ガイド	学術書・専門書	雑誌	児童書	その他	わからない・知らない	無回答
中央	39.0%	32.9%	9.2%	9.9%	14.5%	15.1%	19.1%	7.2%	3.9%	12.5%	8.8%
東灘	46.1%	34.3%	7.5%	6.4%	16.6%	14.2%	22.0%	6.4%	3.5%	10.1%	11.1%
灘	46.2%	32.7%	5.8%	3.5%	17.4%	11.0%	23.4%	7.7%	2.5%	11.2%	9.3%
三宮	41.9%	37.3%	7.8%	7.0%	16.7%	12.5%	19.7%	4.0%	5.5%	10.4%	9.3%
兵庫	42.3%	29.5%	6.6%	3.1%	15.7%	10.7%	20.4%	3.4%	3.4%	11.3%	11.0%
北	43.6%	28.2%	7.2%	5.5%	16.6%	13.3%	19.3%	5.0%	6.1%	11.0%	15.5%
北神	42.0%	33.7%	6.4%	6.7%	19.6%	11.2%	18.4%	4.5%	3.3%	10.3%	9.8%
新長田	34.6%	37.0%	5.9%	7.5%	18.1%	10.6%	24.0%	9.1%	3.9%	12.2%	15.4%
須磨	45.3%	32.0%	7.4%	3.9%	18.7%	9.4%	22.2%	8.9%	2.5%	9.9%	12.8%
名谷	43.1%	33.0%	7.2%	7.7%	16.6%	11.8%	16.8%	5.9%	2.8%	10.9%	12.7%
垂水	42.6%	30.8%	5.6%	3.9%	17.8%	5.4%	21.5%	6.9%	4.9%	13.3%	9.9%
西	46.8%	28.4%	5.6%	3.1%	19.2%	11.8%	23.0%	4.0%	4.2%	9.9%	11.4%
全館	43.2%	32.6%	6.8%	5.8%	17.3%	11.5%	20.7%	5.9%	3.8%	11.0%	11.0%



<図9> 電子図書館に望むジャンル (%)

8. 図書館サービスの満足度について

(1) 概要

Q9 から Q16 の項目について、1 から 4 の 4 段階評価で満足度を尋ねました。

(4：満足、3：やや満足、2：やや不満、1：不満)

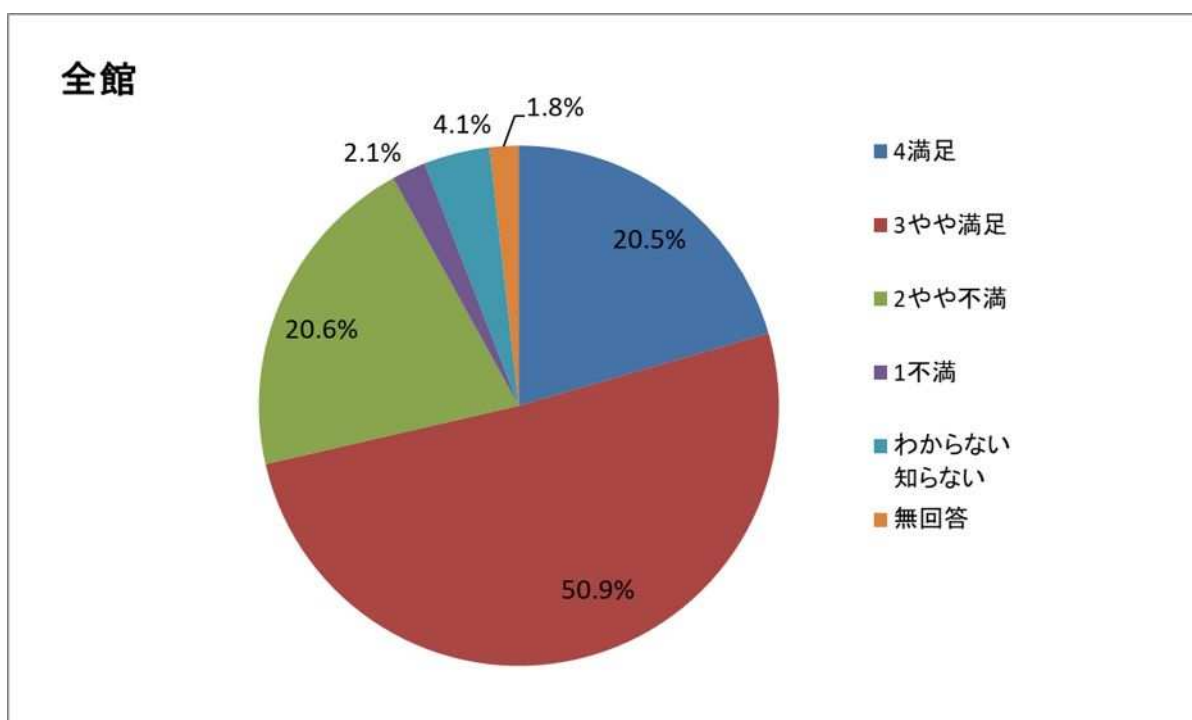
(2) Q9～Q16 の満足度

Q9～Q16 について、回答別の割合です。

Q9. この図書館には、読みたい本がある

<表 10> この図書館には、読みたい本がある (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	37.9%	50.0%	5.7%	0.7%	4.4%	1.3%	100%	456
東灘	23.6%	51.1%	19.4%	2.1%	1.7%	2.1%	100%	577
灘	19.3%	54.0%	22.2%	1.0%	2.5%	1.0%	100%	483
三宮	19.9%	49.2%	23.7%	2.8%	4.0%	0.4%	100%	472
兵庫	24.5%	52.4%	14.4%	1.6%	5.0%	2.2%	100%	319
北	16.0%	45.9%	23.8%	2.2%	10.5%	1.7%	100%	181
北神	24.6%	56.8%	13.1%	0.5%	3.8%	1.2%	100%	419
新長田	17.7%	56.3%	16.9%	0.8%	4.7%	3.5%	100%	254
須磨	17.2%	57.1%	21.7%	0.5%	1.5%	2.0%	100%	203
名谷	10.9%	44.2%	27.4%	5.5%	8.5%	3.5%	100%	543
垂水	17.2%	50.1%	24.5%	2.6%	3.9%	1.7%	100%	465
西	15.4%	48.8%	29.3%	2.9%	2.0%	1.6%	100%	553
全館	20.5%	50.9%	20.6%	2.1%	4.1%	1.8%	100%	4,925
全館 (前年度)	19.8%	49.7%	21.4%	2.5%	4.5%	2.2%	100%	4,582

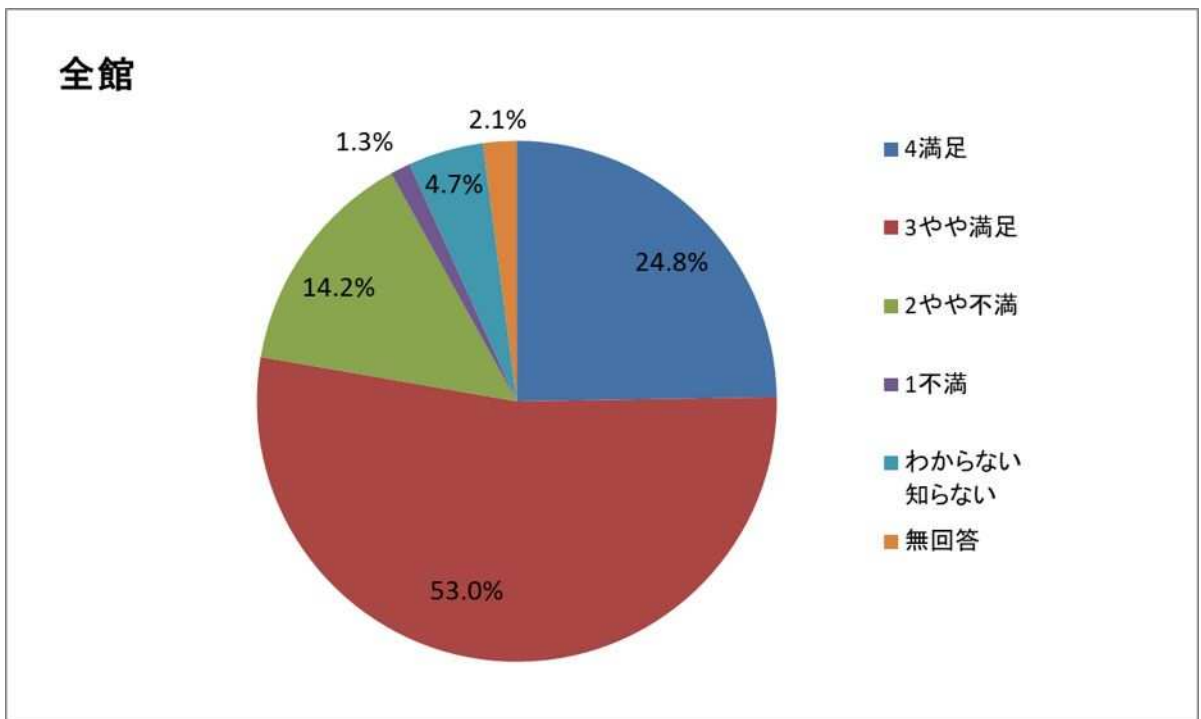


<図 10> この図書館には、読みたい本がある (%)

Q10. この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい

<表 11>この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	34.0%	49.6%	9.6%	0.7%	4.6%	1.5%	100%	456
東灘	28.1%	53.9%	12.5%	0.9%	2.3%	2.4%	100%	577
灘	23.8%	56.7%	14.7%	1.0%	2.5%	1.2%	100%	483
三宮	21.6%	53.0%	16.9%	2.1%	4.7%	1.7%	100%	472
兵庫	32.0%	49.5%	10.7%	0.3%	4.1%	3.4%	100%	319
北	21.5%	53.0%	12.7%	1.7%	9.4%	1.7%	100%	181
北神	28.4%	52.3%	11.7%	1.0%	5.5%	1.2%	100%	419
新長田	27.2%	53.5%	10.2%	0.4%	5.5%	3.1%	100%	254
須磨	25.1%	54.2%	11.8%	0.5%	5.4%	3.0%	100%	203
名谷	18.8%	50.1%	16.4%	2.2%	9.2%	3.3%	100%	543
垂水	24.5%	52.3%	16.1%	1.5%	3.9%	1.7%	100%	465
西	16.1%	56.8%	20.6%	1.8%	3.1%	1.6%	100%	553
全館	24.8%	53.0%	14.2%	1.3%	4.7%	2.1%	100%	4,925
全館 (前年度)	22.7%	52.6%	15.6%	1.4%	5.3%	2.5%	100%	4,582

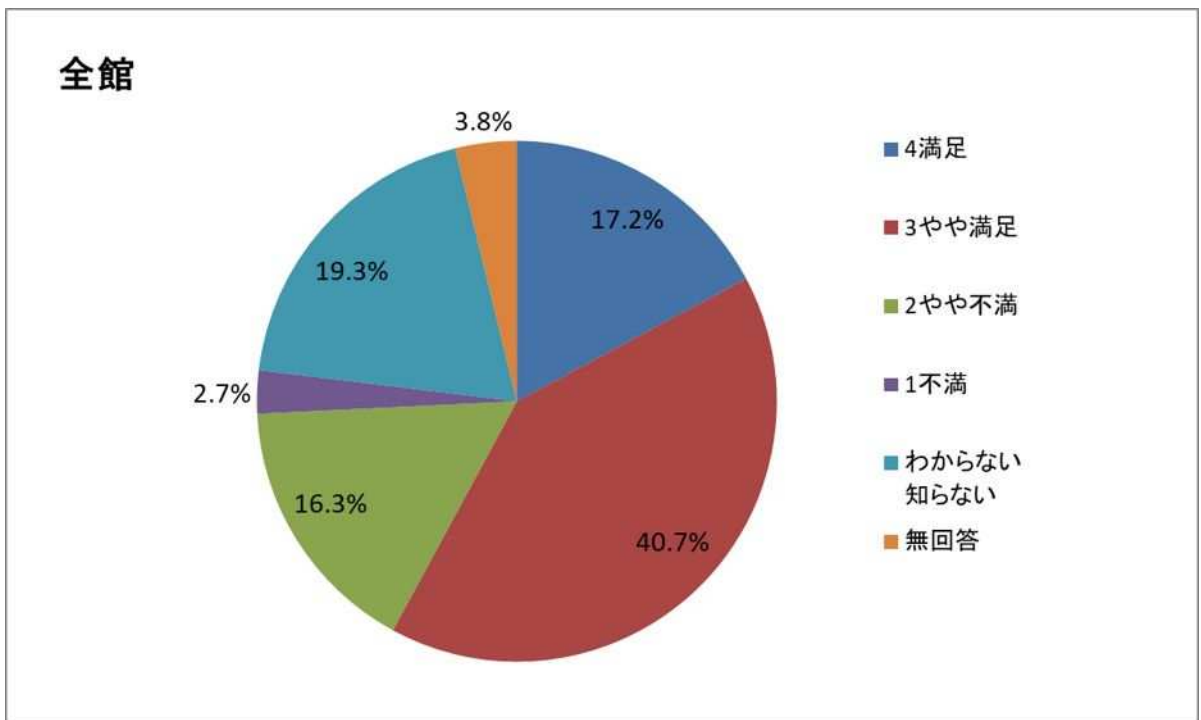


<図 11>この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい (%)

Q11. この図書館は、調べ物に役立つ

<表 12>この図書館は、調べ物に役立つ (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	34.4%	41.0%	7.2%	0.9%	12.9%	3.5%	100%	456
東灘	16.5%	43.3%	14.2%	2.1%	20.1%	3.8%	100%	577
灘	15.5%	43.3%	18.6%	2.9%	16.8%	2.9%	100%	483
三宮	15.5%	35.6%	24.4%	3.4%	18.4%	2.8%	100%	472
兵庫	22.3%	41.4%	11.6%	2.2%	16.0%	6.6%	100%	319
北	13.8%	37.0%	20.4%	2.2%	21.5%	5.0%	100%	181
北神	21.2%	46.8%	12.2%	3.1%	14.3%	2.4%	100%	419
新長田	18.9%	45.7%	12.6%	2.4%	15.7%	4.7%	100%	254
須磨	18.2%	42.9%	10.3%	1.5%	21.7%	5.4%	100%	203
名谷	8.8%	36.3%	18.6%	3.7%	28.0%	4.6%	100%	543
垂水	13.8%	37.2%	18.7%	2.6%	24.3%	3.4%	100%	465
西	11.8%	40.3%	21.3%	3.8%	19.3%	3.4%	100%	553
全館	17.2%	40.7%	16.3%	2.7%	19.3%	3.8%	100%	4,925
全館 (前年度)	17.6%	41.1%	15.3%	2.2%	20.1%	3.7%	100%	4,582

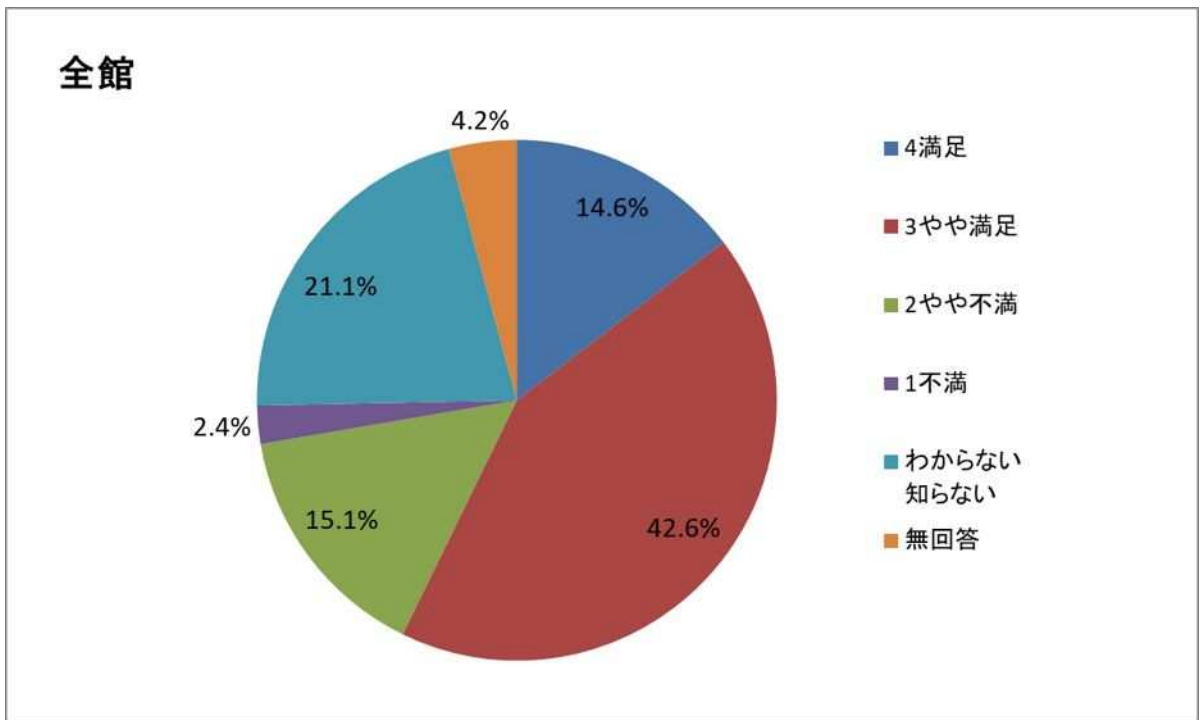


<図 12>この図書館は、調べ物に役立つ (%)

Q12. この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく

<表 13> この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	22.4%	45.2%	11.6%	2.0%	15.1%	3.7%	100%	456
東灘	15.9%	47.5%	12.8%	1.9%	18.9%	2.9%	100%	577
灘	12.6%	44.5%	17.6%	3.7%	18.0%	3.5%	100%	483
三宮	7.6%	39.6%	21.2%	2.5%	25.0%	4.0%	100%	472
兵庫	17.6%	40.8%	13.5%	3.1%	18.5%	6.6%	100%	319
北	9.4%	32.6%	17.7%	2.8%	33.1%	4.4%	100%	181
北神	18.9%	45.1%	13.1%	2.9%	16.2%	3.8%	100%	419
新長田	18.5%	46.1%	11.4%	1.2%	16.5%	6.3%	100%	254
須磨	23.6%	48.3%	7.9%	1.0%	14.3%	4.9%	100%	203
名谷	11.2%	38.1%	14.4%	2.0%	29.3%	5.0%	100%	543
垂水	14.4%	41.3%	14.8%	0.9%	25.4%	3.2%	100%	465
西	9.8%	40.7%	19.5%	3.6%	21.9%	4.5%	100%	553
全館	14.6%	42.6%	15.1%	2.4%	21.1%	4.2%	100%	4,925
全館 (前年度)	13.7%	42.3%	15.0%	2.0%	23.0%	4.0%	100%	4,582

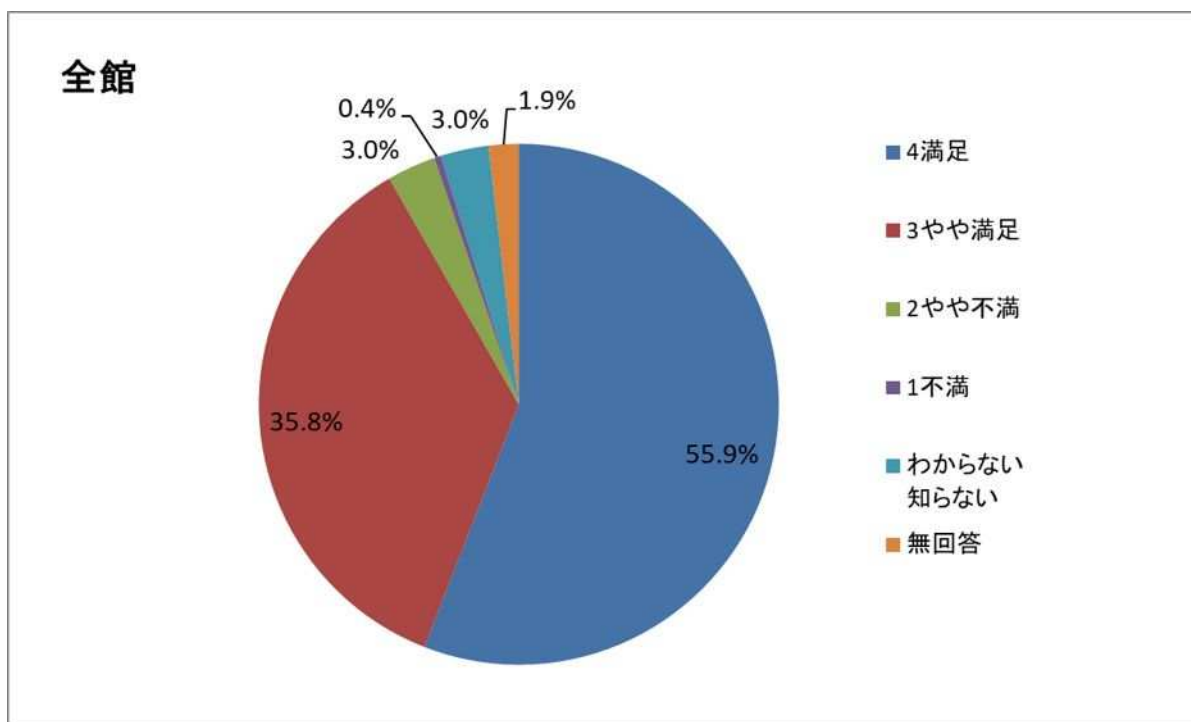


<図 13> この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく (%)

Q13. この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である

<表 14>この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	48.0%	40.6%	3.7%	0.9%	5.0%	1.8%	100%	456
東灘	60.1%	32.9%	3.1%	0.3%	1.6%	1.9%	100%	577
灘	50.7%	41.8%	5.0%	0.0%	1.2%	1.2%	100%	483
三宮	44.5%	43.9%	5.3%	1.1%	3.8%	1.5%	100%	472
兵庫	60.8%	30.1%	1.9%	0.6%	3.8%	2.8%	100%	319
北	56.9%	36.5%	1.7%	0.0%	3.3%	1.7%	100%	181
北神	64.4%	29.4%	1.4%	0.0%	3.6%	1.2%	100%	419
新長田	55.1%	34.6%	4.3%	0.8%	2.4%	2.8%	100%	254
須磨	70.0%	24.6%	1.5%	0.0%	2.5%	1.5%	100%	203
名谷	51.9%	37.9%	1.8%	0.6%	5.3%	2.4%	100%	543
垂水	62.4%	31.8%	1.7%	0.0%	1.9%	2.2%	100%	465
西	56.4%	36.3%	3.3%	0.5%	1.6%	1.8%	100%	553
全館	55.9%	35.8%	3.0%	0.4%	3.0%	1.9%	100%	4,925
全館 (前年度)	53.8%	37.1%	3.1%	0.5%	3.3%	2.2%	100%	4,582

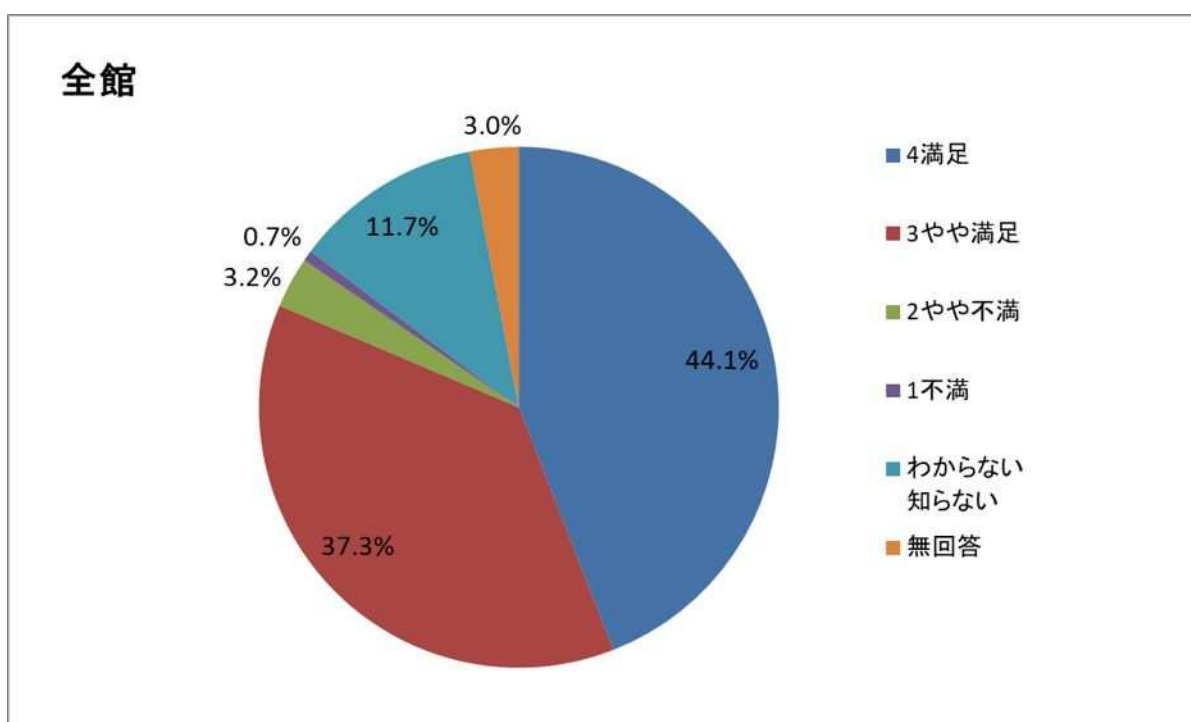


<図 14>この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である (%)

Q14. この図書館の職員の説明は、わかりやすい

<表 15>この図書館の職員の説明は、わかりやすい (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	36.6%	37.3%	5.3%	1.3%	15.4%	4.2%	100%	456
東灘	47.3%	34.7%	2.3%	0.9%	12.1%	2.8%	100%	577
灘	42.2%	40.8%	5.8%	0.8%	8.3%	2.1%	100%	483
三宮	34.5%	41.9%	5.3%	0.8%	14.6%	2.8%	100%	472
兵庫	44.2%	36.4%	1.9%	0.3%	13.2%	4.1%	100%	319
北	49.2%	39.8%	0.6%	0.0%	8.3%	2.2%	100%	181
北神	51.3%	32.7%	2.1%	0.7%	11.0%	2.1%	100%	419
新長田	41.7%	38.6%	3.9%	0.4%	10.6%	4.7%	100%	254
須磨	52.7%	31.0%	1.5%	0.0%	9.9%	4.9%	100%	203
名谷	43.6%	36.6%	1.5%	0.6%	14.2%	3.5%	100%	543
垂水	48.0%	36.1%	1.5%	0.4%	11.0%	3.0%	100%	465
西	44.5%	39.6%	4.0%	0.7%	9.2%	2.0%	100%	553
全館	44.1%	37.3%	3.2%	0.7%	11.7%	3.0%	100%	4,925
全館 (前年度)	41.7%	36.6%	2.8%	0.5%	14.7%	3.6%	100%	4,582

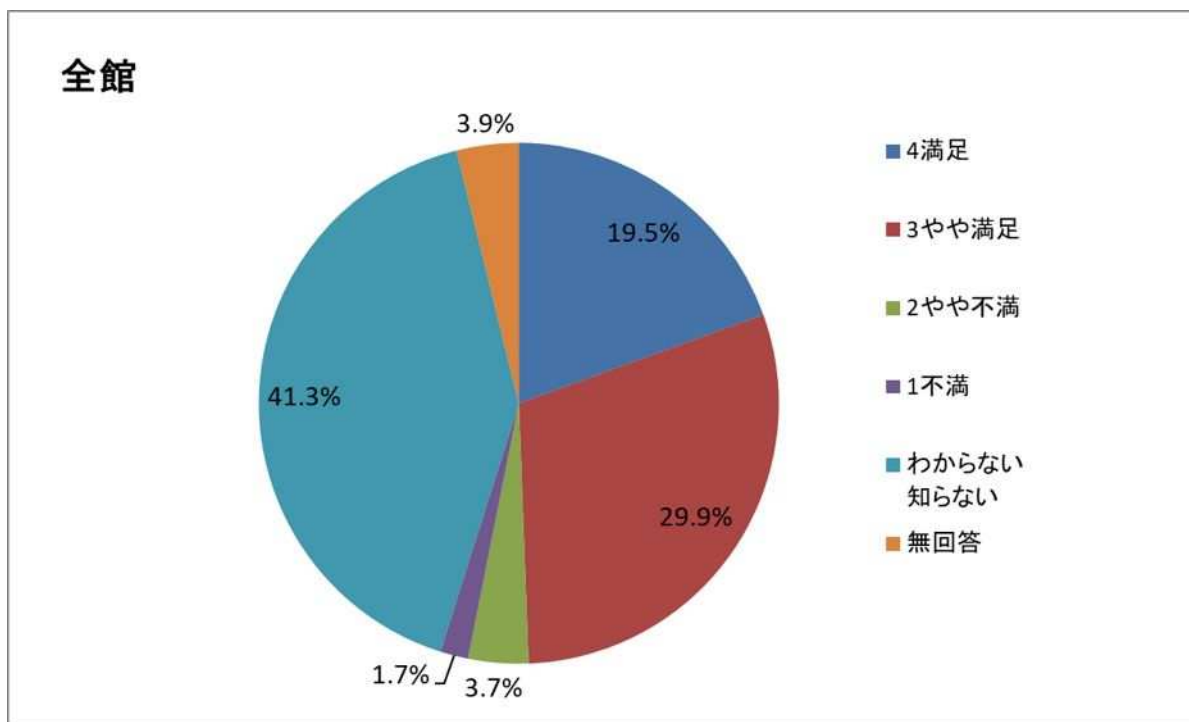


<図 15>この図書館の職員の説明は、わかりやすい (%)

Q15. この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている

<表 16>この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	23.2%	28.7%	3.7%	1.5%	38.4%	4.4%	100%	456
東灘	17.5%	28.9%	4.7%	1.7%	44.4%	2.8%	100%	577
灘	19.3%	31.1%	5.6%	2.9%	37.9%	3.3%	100%	483
三宮	14.2%	32.2%	5.3%	1.1%	43.6%	3.6%	100%	472
兵庫	21.0%	30.7%	1.3%	2.2%	38.6%	6.3%	100%	319
北	17.7%	32.6%	3.9%	0.6%	40.9%	4.4%	100%	181
北神	23.9%	31.5%	3.1%	1.9%	37.0%	2.6%	100%	419
新長田	24.8%	31.1%	2.4%	0.8%	35.0%	5.9%	100%	254
須磨	24.1%	30.0%	1.0%	1.0%	41.4%	2.5%	100%	203
名谷	12.7%	26.0%	4.2%	2.4%	49.2%	5.5%	100%	543
垂水	21.9%	27.7%	1.9%	1.1%	44.3%	3.0%	100%	465
西	19.9%	31.6%	4.3%	2.2%	38.7%	3.3%	100%	553
全館	19.5%	29.9%	3.7%	1.7%	41.3%	3.9%	100%	4,925
全館 (前年度)	18.2%	29.4%	3.8%	1.2%	43.2%	4.2%	100%	4,582

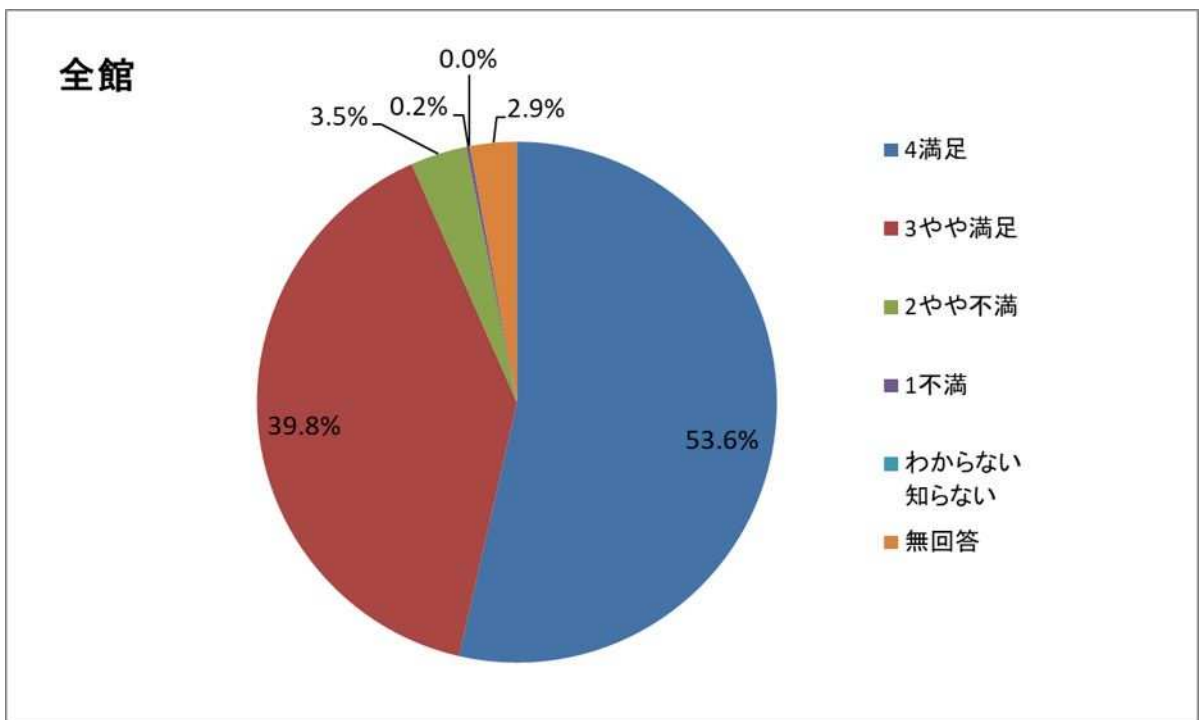


<図 16>この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている (%)

Q16. 図書館は役に立ちましたか（総合的に見て図書館を利用した成果はありましたか）

<表 17> 図書館は役に立った (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	58.1%	37.1%	1.5%	0.0%	0.0%	3.3%	100%	456
東灘	57.5%	39.2%	2.1%	0.2%	0.0%	1.0%	100%	577
灘	56.5%	37.1%	4.3%	0.0%	0.0%	2.1%	100%	483
三宮	48.7%	44.9%	4.7%	0.0%	0.0%	1.7%	100%	472
兵庫	54.9%	38.6%	2.5%	0.3%	0.0%	3.8%	100%	319
北	48.1%	45.3%	1.7%	0.0%	0.0%	5.0%	100%	181
北神	61.6%	35.1%	1.4%	0.5%	0.0%	1.4%	100%	419
新長田	50.8%	42.5%	2.8%	0.0%	0.0%	3.9%	100%	254
須磨	58.6%	35.0%	2.5%	0.0%	0.0%	3.9%	100%	203
名谷	47.0%	39.6%	7.0%	0.6%	0.0%	5.9%	100%	543
垂水	51.8%	41.9%	3.0%	0.2%	0.0%	3.0%	100%	465
西	49.7%	42.0%	5.4%	0.5%	0.0%	2.4%	100%	553
全館	53.6%	39.8%	3.5%	0.2%	0.0%	2.9%	100%	4,925
全館（前年度）	51.9%	41.1%	3.3%	0.3%	0.0%	3.3%	100%	4,582



<図 17> 図書館は役に立った (%)

(3) Q9～Q16の図書館別の満足度平均点

Q9～Q16について、図書館ごとに平均点を出しました。

- ・各点数に、それぞれの選択肢ごとの回答人数をかける。
- ・それらの集計を、回答した人数の合計で割る。
- ・「わからない・知らない」や「無回答」は0点とし、回答した人数には入れない。

(計算式) a, b, c, dは、各選択肢ごとの回答人数

$$\frac{4 \text{点} \times a + 3 \text{点} \times b + 2 \text{点} \times c + 1 \text{点} \times d}{a + b + c + d}$$

<表 18>館別満足度一覧

R3年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q9読みたい本	3.33	3.00	2.95	2.90	3.07	2.86	3.11	2.99	2.94	2.69	2.87	2.80	2.95
Q10探しやすい	3.25	3.15	3.07	3.00	3.22	3.06	3.16	3.18	3.13	2.98	3.06	2.91	3.09
Q11調べ物	3.30	2.97	2.89	2.80	3.08	2.85	3.03	3.02	3.07	2.75	2.86	2.78	2.94
Q12展示・行事	3.08	2.99	2.84	2.74	2.97	2.78	3.00	3.06	3.17	2.89	2.97	2.77	2.93
Q13応接	3.46	3.58	3.47	3.39	3.62	3.58	3.66	3.52	3.71	3.53	3.63	3.54	3.55
Q14説明	3.36	3.51	3.39	3.33	3.50	3.54	3.55	3.44	3.60	3.50	3.53	3.44	3.46
Q15本・地域	3.29	3.18	3.13	3.13	3.28	3.23	3.28	3.35	3.38	3.08	3.34	3.19	3.22
Q16利用成果	3.59	3.56	3.53	3.45	3.54	3.49	3.60	3.50	3.58	3.41	3.50	3.44	3.51

参考：昨年度の調査結果と今年度との比較（名谷図書館は令和3年3月開館のため空値）

R2年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q9読みたい本	3.28	2.86	2.85	2.79	3.01	2.95	3.08	3.00	2.94		2.76	2.71	2.93
Q10探しやすい	3.23	3.01	3.03	2.94	3.18	3.04	3.09	3.17	3.15		2.93	2.85	3.05
Q11調べ物	3.30	2.92	2.94	2.76	3.01	3.03	3.17	3.06	2.95		2.79	2.70	2.97
Q12展示・行事	3.03	2.92	2.96	2.72	3.06	2.93	3.04	3.02	3.11		2.87	2.68	2.93
Q13応接	3.43	3.49	3.49	3.43	3.58	3.58	3.66	3.58	3.69		3.56	3.53	3.53
Q14説明	3.39	3.42	3.44	3.35	3.52	3.57	3.59	3.54	3.61		3.45	3.42	3.46
Q15本・地域	3.25	3.15	3.20	3.09	3.32	3.40	3.34	3.28	3.31		3.17	3.17	3.23
Q16利用成果	3.52	3.48	3.46	3.44	3.60	3.48	3.59	3.56	3.58		3.45	3.41	3.50

R3年度-R2年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q9読みたい本	0.05	0.14	0.10	0.11	0.06	-0.09	0.03	-0.01	0.00		0.11	0.09	0.02
Q10探しやすい	0.02	0.14	0.04	0.06	0.04	0.02	0.07	0.01	-0.02		0.13	0.06	0.04
Q11調べ物	0.00	0.05	-0.05	0.04	0.07	-0.18	-0.14	-0.04	0.12		0.07	0.08	-0.03
Q12展示・行事	0.05	0.07	-0.12	0.02	-0.09	-0.15	-0.04	0.04	0.06		0.10	0.09	0.00
Q13応接	0.03	0.09	-0.02	-0.04	0.04	0.00	0.00	-0.06	0.02		0.07	0.01	0.02
Q14説明	-0.03	0.09	-0.05	-0.02	-0.02	-0.03	-0.04	-0.10	-0.01		0.08	0.02	0.00
Q15本・地域	0.04	0.03	-0.07	0.04	-0.04	-0.17	-0.06	0.07	0.07		0.17	0.02	-0.01
Q16利用成果	0.07	0.08	0.07	0.01	-0.06	0.01	0.01	-0.06	0.00		0.05	0.03	0.01

昨年度と概ね同様の評価をいただきました。令和3年3月に開館した名谷図書館では、「Q14説明」を除き、全館よりも低い評価となりました。新しい図書館への市民の皆様の高い期待が伺えます。本の収集や配架、スタッフの図書館員としてのスキルアップなど、ご期待に添えるよう努めて参ります。

9. 自由記入欄について

(1) 概要

自由記入欄には、1,141人の方から合計1,400件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

内訳は以下のとおりです。

- ① 資料について . . . 338件
本が古い、本が汚い、蔵書数が少ない、最近新刊が少ないように感じる、〇〇の分野を増やしてほしい、人気がある本はたくさん買ってほしい、まんがやコミックエッセイを多く入れてほしい、専門書を増やしてほしい、電子書籍を充実してほしい、購入希望した本を買ってほしい、令和3年3月に開館した名谷図書館について本が少ない (※1-1)、他
- ② 施設・設備について . . . 100件
狭い、座席が少ない、自習室の拡充、飲食場所、駐車場、温度、照明、臭い、新聞をめくる音が気になる、自動貸出機を増やしてほしい、館内放送の音量が適切でない、自習室の席をインターネット予約にしてほしい、令和3年6月に閉店した中央図書館のカフェテリアについて残念だ、他
- ③ 図書館のサービスについて . . . 207件
予約の本がなかなか来ない、予約の上限冊数を増やしてほしい、本が探しにくい、絵本の並べ方が変わり探しにくくなった、最下段の本が選びにくい、視聴覚資料の貸出をしてほしい、借りた本の履歴が残ると良い、資料の検索システムの改善、他
- ④ 職員の対応について . . . 57件
マナーが悪い人を注意してほしい、声が聞きづらい、対応に個人差がある、返本の際の音が気になる、忙しそうで尋ねづらい、騒いだりぐずったりしている子供への対応、他
- ⑤ 利用者マナーについて . . . 37件
話し声がうるさい、本への書き込みや汚れ、雑誌・新聞の独占、貸出本の延滞、他
- ⑥ 図書館全体の運営や立地について . . . 48件
開館日や開館時間を増やしてほしい、図書館を増やしてほしい、返却ポストを増やしてほしい、職員の待遇改善、指定管理者制度について、他
- ⑦ 図書館や職員への感謝やお褒め、激励など . . . 413件
対応が親切・丁寧、ネット予約・本の取り寄せが便利、駅から近くてよい、行事や展示がよかった、どの図書館や予約図書受取コーナーでも貸出・返却ができて便利、令和3年3月に開館した名谷図書館について名谷地区に図書館ができてうれしい (※1-2)、他
- ⑧ 新図書館について (※2) . . . 37件
新しい図書館を楽しみにしている、移転後は蔵書数や座席数を増やしてほしい、移転開館したり計画がある区の図書館がうらやましい、他
- ⑨ 新型コロナウイルス関連 . . . 45件
コロナ禍でも感染症対策をしながら開館していて助かる、座席が減り不便、灘図書館のAVコーナーを再開してほしい、書籍消毒機について(設置館では)導入されてうれしい・(未設置館では)導入してほしい、他
- ⑩ その他 . . . 52件
上記のいずれにもあてはまらないもの
初めて利用した、尼崎市・西宮市・芦屋市の図書館で貸出できるようにしてほしい、他

⑪ 北図書館再整備について (※3) . . . 66件

駐車場の拡大整備、駅の近くに整備してほしい、蔵書数を増やしてほしい、今よりも広くしてほしい、小さな子どもが座って本を読めるゆったりしたスペース、本が探しやすい配架、他

(2) 多くいただいたご意見について

(※1) ご意見1 令和3年3月に開館した名谷図書館について

名谷図書館は令和3年3月24日の開館以来、多くの市民の方にご利用いただいております。名谷地区に新たな図書館ができたこと、買い物帰りに利用できる便利な立地であること、明るく居心地が良いこと等、お褒めの言葉をいただきました。一方で、蔵書数が少ない、他の図書館とは開館日が違うことについてわかりにくい、子供向けイベントをしてほしい、設備の使い方についてなどのご意見もいただきました。特に蔵書数の少なさについては問題であると認識しており、厳しい財政状況の中ではございますが、寄贈本の積極的な受入れ等、工夫をこらして対応していきたいと考えています。

(※2) ご意見2 新図書館について

神戸市では新西図書館、新垂水図書館、新三宮図書館の整備を計画しています。これら新しい図書館についての期待や、他の地域においても新しい図書館や現在の場所からの移転、返却場所設置の要望を多くお寄せいただきました。

現在計画中の図書館につきましては、地域の方のご希望も伺いながら、末永く皆様に親しまれ、ご利用いただける図書館を造ってまいります。

その先の整備計画につきましては、返却場所の設置を含め、図書館全体の施策の中で検討してまいります。

(※3) ご意見3 北図書館再整備について

北図書館においては、旧北区役所跡地への移転再整備を計画しており、令和7年度中の竣工を予定しております。新しい北区文化センター・北図書館についてのアンケート調査は別途、令和4年2月10日から3月13日までの期間に行いました。令和3年12月15日に行った本満足度調査では、北図書館をご利用の方に、新しくなる北図書館へのご意見やご希望について自由記入欄にてお伺いしたところ、蔵書数や広さなどのご意見とともに、駐車場へのご希望が多数ありました。アンケート調査の結果と併せて、今後の整備計画の参考とさせていただきます。

令和4年度 神戸市立図書館事業計画

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、事業によっては実施できない可能性がある

取組項目	具体的取組	評価項目
1 資料の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援関連図書や子育て支援コーナーの見直し、買い直し ・電子書籍の充実 ・オンラインデータベースの充実(西) 	購入内容 購入内容 導入実績・利用PR
2 学習機会の提供 (1)仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供 (2)生活の質を高める情報・機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・講座、講演会、展示の実施 ・その他イベントの実施 ・講座、講演会、展示の実施 ・その他イベントの実施 	コロナ時代に開催するための工夫 イベント開催数と参加人数 展示の回数 主なものの満足度
3 関係機関との協働 (2からの抜き出し) (1)行政機関との連携 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: fit-content;"> (こども家庭局や公民館、青少年科学館、体育館など、子供対象のものは、6 子供サービスの項へ) </div> (2)学校園との連携 (3)企業やNPO法人等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉局、健康局 ・各区まちづくり課 ・文化財課、埋蔵文化財センター、文化交流課ほか →6子供サービスの項へ ・政策金融公庫 ・神戸定住外国人支援センターほか 	コロナ時代に開催するための工夫 展示の回数 イベント開催実績(回数と参加人数) 主なものの満足度
4 拠点整備と既存館における新設備の導入 (1)図書館の移転再整備 (2)コンピュータシステムの更新 (3)快適便利な高機能機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・三宮図書館の仮移転、新三宮図書館の整備 ・新西図書館の整備 ・新垂水図書館の整備 ・新北図書館の計画 ・コンピュータシステムの更新・新機能の追加 マイナンバーカード連携による資料の貸出 インターネットによる図書館カードの事前登録申請 ・書籍消毒器の設置(未設置館順次) ・公衆無線LANの設置(西・新長田) ・座席予約システムのWeb対応 ・自動返却機・予約図書セルフ受取棚の設置 	実績 実績 実績 実績 実績 実績 実績 実績
5 利用しにくい市民への環境整備 (1)ユニバーサルデザインに配慮したサービスの提供 (2)ユニバーサルデザインに配慮した利用しやすい環境の整備 (3)図書館を利用していない市民層への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・点字図書館との連携 ・館内サインの見直し ・利用支援 読書支援のための機器導入・部屋の設置(西) 「やさしい利用案内」の作成 大人向け多言語の利用案内作成 ・「だれでもトイレ」等の設置(西) ・SNSによる情報発信 ・利用促進をはかる館内外での利用講座、「出前トーク」の実施 ・各種広報メディアへの情報提供 	連携の内容 進捗状況 導入実績 進捗状況 進捗状況 設置実績 発信実績・フォロワー数 回数、参加人数 情報提供メディアの数
6 子供サービスの充実と学校図書館支援 (1)生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための読書環境の整備 (2)学校園との連携 (3)子供の読書活動推進に関わるボランティア等との連携や支援	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児や保護者、ヤングアダルト等各世代を考慮した資料の収集 ・館内外での子供と本をつなぐイベント ・小・中学生への調べ学習支援(調べ学習イベント、パスファインダー作成等) ・団体貸出による資料提供 ・幼稚園巡回図書の実施 ・学校図書係と連携した研修など、学校司書支援 ・ボランティア団体との連携企画 ・読み聞かせびと養成講座の開催 	コロナ時代に開催するための工夫 新規購入数 イベントの開催数と参加人数 展示の回数 主なものの満足度 団体貸出冊数、回数 巡回貸出冊数 実施回数、参加人数、満足度 定例行事での連携数 開催数と参加人数

KIITO 三宮図書館について

○旧三宮図書館の閉館： 令和 4 年 6 月 30 日（木曜）21 時
以降移転開館準備のため休館

○“KIITO 三宮図書館”について

- ・開館日時 令和 4 年 7 月 26 日（火曜）10 時
同日 9 時から内覧会、9 時半から開館セレモニーを開催
- ・設置場所 デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）2 階
専有面積 約 1,000 m²（エントランスギャラリー含む）
- ・蔵書冊数 約 7 万冊（うち児童書 1 万 7 千冊）
- ・座席数 110 席 ※車いす専用席 1 含む（旧三宮図書館 66 席）
- ・多様な読書スペース
 - キッズコーナー：子どもを見守りながら読書できるカーペットコーナー
球体本棚の周囲に椅子やベンチを丸く配置
 - ネストブース：鳥の巣のような小さな空間（定員 2 名）
 - ブックマルシェ：一般書架兼企画展示用デスク
 - ブックリビング：本に囲まれた空間に造り付けの座席やソファや配置
 - ニッチ：壁を彫り込んだ座席
 - Co Reading：事典類やビジネス関連書などを配置した個人利用席
 - グループ学習室：個人でもグループでも利用可能なテーブル席
- ・サービス機器
 - 蔵書検索機 3 台、自動貸出機 3 台、書籍消毒器 1 台
 - データベース端末 1 台（日経テレコン+神戸新聞）
 - ほぼすべてのコーナーで Wi-Fi 利用可能



ニッチ



ブックリビング

新館整備状況について

(1)西図書館（美賀多台 1 丁目 なでしこ芸術文化センター（西図書館と西神中央ホールの複合施設））

令和 4 年 10 月 1 日移転開館予定。

面積：約 2,275 m²（共用部を含むと約 2,861 m²）

蔵書：約 30 万冊（開館時約 20 万冊） 座席数：約 300 席

①整備方針

- ・新西図書館の整備コンセプトは「新しい出会い、新しい発見がある、本の広場」
- ・豊富な資料と書庫による保存機能を持つ、西部地域の核となる地域図書館
- ・ゆったりと読書や調べものができる居心地のよい「滞在型図書館」

②特色

- ・来館目的が異なる利用者が快適に過ごせるゾーニング
1 階：児童書コーナー、2 階：一般書コーナー、3 階：学習室
- ・市民が図書館に「集まる空間」を各階に設置
1 階：「ボランティア控室」、2 階：「グループ学習室」、3 階：「セミナー室」
- ・図書館サービスの自動化の導入（令和 5 年 1 月 31 日～）

WEB 座席予約システム、自動返却機、予約図書セルフ受取棚



なでしこ芸術文化センター外観(7月上旬現況)



1 階(児童書フロア)



2 階(一般書フロア)



2 階 3 階の吹き抜け

※写真提供は株式会社久米設計

(2)垂水図書館(日向1丁目4 垂水駅前東広場)

「人と本のみなど～生涯の学びを支える情報拠点～」をコンセプトに整備する。新図書館では市民がゆっくと本に親しめるよう座席数を増やすなど、居心地のよい滞在型の図書館を目指す。

面積は1,500㎡程度、蔵書数は10万冊以上(「新垂水図書館基本方針」より)

地下1階は駐輪場、1階は一般車両のロータリー、2階から3階屋上までが新垂水図書館となる。

【今後の予定】

令和4年度 設計、先行工事、文化財調査

令和5～6年度 工事

令和6年度末 完成・開館予定



建物外観



2階(一般書フロア)

(写真は完成予想図です)

(3)北図書館

旧北区役所跡地に建設予定の新北区文化センター内に整備する。児童館も併設される予定である。令和4年5～6月に「新北区文化センター(北図書館・児童館含む)整備基本計画(案)」のパブリックコメントを実施し、7月に「新北区文化センター・新北図書館等整備基本計画」策定。

【今後の予定】

令和4～5年度 新北区文化センター・新北図書館等の設計、旧区役所解体工事

令和6～7年度 建築工事

令和7年度中 完成・開館予定

(4)三宮図書館

都心・三宮再整備事業の一環として、低層部にバスターミナルが整備される雲井通5丁目地区再開発ビルの9階・10階に本移転する予定。文化・芸術ホール、商業施設・業務施設・バスターミナル等と複合的に再開発するもの。三宮図書館の整備コンセプトは「美しい知と情報のゲートウェイ」。面積は、旧三宮図書館の3倍程度の予定。



外観

令和9年度頃 雲井通5丁目地区再開発ビルの工事完成予定

(写真は完成予想図です)

新図書館システムの導入

○概要

平成7年度以降、市独自で開発した図書館システムにより、蔵書検索や貸出等のサービスを提供していた。

時代の変化に合わせて図書館サービスを一層便利なものにするため、民間事業者の開発による新たな図書館システム(以下「新システム」)を令和5年1月から導入することとなった。

○新たな図書館サービス

・窓口手続きに関するサービス

マイナンバーカードによる貸出、スマートフォン版図書館カード等

・検索機能・予約方法に関するサービス

My 本棚、Web本棚、貸出履歴の閲覧等

・サービス自動化(利用者の多い図書館対象)

自動返却機、予約図書セルフ受取棚、Web座席予約システム

○導入スケジュール

・令和4年12月29日～令和5年1月30日

新システムへの移行のため、システム関連の貸出・返却・予約等のサービスを休止

・令和5年1月31日～

新システムの運用開始、新たな図書館サービスの利用開始

○令和5年1月4日～令和5年1月30日における図書館サービス


部分開館、貸出冊数の上限増及び貸出期間の延長→詳細については後日公表の予定

令和 3 年度 神戸市立図書館
事業 評 価 （ 案 ）

令和 4 年 8 月
神戸市立図書館協議会

令和3年度を取組項目と具体的取組及び評価項目

<p>評価の基準</p> <p>A：計画どおり実施し、一定の成果があった</p> <p>B：概ね計画どおりだが、不十分な点や課題が残った</p> <p>C：不十分な点や課題が多く、計画どおりにいかなかった</p>

※「」印＝「コロナ時代に開催するための工夫」

取組項目	具体的取組
1 資料の充実	
(1)学習拠点としての資料の充実	<p>・学び直しに役立つ基本的な資料の買直し(分野ごと)</p> <p>今年度も引き続き、様々な分野で学びに役立つ基本的な資料を購入。大人向けの学びとして仕事のキャリアアップ等につながる図書も視野に入れた。 『今さら聞けないパソコン仕事の効率アップ 50』（須磨図書館） 『高校の教科書で学ぶ法学入門』（北神図書館） 『世界一やさしい会計の教科書 1年生』（兵庫図書館） 『契約の基本教科書』（名谷図書館）等 西図書館では、今秋の移転開館に向けて学び直しコーナー用図書 869 冊を購入。 『文系のためのデータサイエンスがわかる本』『中高の教科書でわかる経済学』『絵ときでわかる機械力学』『知識ゼロからのプログラミング学習術』等</p> <p>・電子書籍(資格問題集等)の充実</p> <p>令和3年1月の本格導入より、読み上げ機能にも留意しながら、資料の充実を図っている。</p> <p>◆資格問題集 『ゼロからスタート!金城順之介の中小企業診断士 1冊目の教科書』 『0から始める簿記』『はじめて受ける英検 Jr.スーパードリルゴールド』等</p> <p>◆人気作家の小説・エッセイ 『強運の持ち主』（瀬尾まいこ）『流星ワゴン』（重松清） 『お徳用愛子の詰め合わせ』（佐藤愛子）『霊長類ヒト科動物図鑑』（向田邦子）等</p> <p>◆おうち時間を豊かにする料理本 『祥子さんこの知恵、いただきます』『糖質オフチーズケーキ&シフォンケーキ』等</p> <p>◆こどもが家で楽しめるクイズやなぞなぞの本 『楽しみながら学力アップ!小学生の学習クイズ 1000』『るぶマンガとクイズで楽しく学ぶ!世界の国』『ファミリーであそぼう!最強なぞなぞブック 1000』等</p> <p>◆関心の高い認知症に関する本 『認知症介護に行き詰まる前に読む本』『認知症の人のイライラが消える接し方』等</p>
(2)ユニバーサルデザインに配慮した資料収集	<p>・貸出可能なマルチメディアデジ資料の収集</p> <p>中央・東灘・灘・垂水・西図書館でマルチメディア DAISY 図書「わいわい文庫」を提供している。（伊藤忠記念財団より毎年寄贈） 分かりやすい一覧を用意する等、利用者に広く知ってもらう方法を検討中である。</p> <p>・多言語資料、日本語学習用資料の収集検討</p> <p>ベトナム語の資料を、新長田図書館で 97 冊、兵庫図書館で 19 冊購入。</p>

	<p>西図書館では、今秋の移転開館に向けて外国語図書コーナー用の洋書を成人向け 405 冊、児童書 250 冊、合計 655 冊購入した。</p> <p>・その他</p> <p>電子書籍（読み上げ機能）の提供</p> <p>令和 3 年 1 月 5 日より運用を開始した電子図書館では、選書にあたって読み上げに適した電子図書を中心にコンテンツの拡充を続けている。令和 3 年度末の総コンテンツ数 4,459 冊。</p> <p>回想法 DVD の PR</p> <p>昭和の映画のハイライトシーンを中心にダイジェスト編集した認知症予防・改善につながる回想法 DVD「映画 de 回想法」を 10 本購入（中央図書館）。著作権許諾済で貸出が可能のため、福祉施設等への PR を図る。</p>
--	---

<p>【図書館の自己評価】</p> <p>○学び直しに役立つ基本的な資料は、昨年に引き続き各館で購入を行った。</p> <p>○ユニバーサルデザインに配慮した資料については、以前より収集を進めているデイジー図書に加えて、新たな試みとして回想法 DVD を購入した。</p> <p>○多言語資料の収集については、アジア系住民の方のニーズに合わせて各館で資料を購入することができた。</p> <p>○今秋移転開館する西図書館には、学び直しに関するコーナー、外国語図書のコーナーを設置予定であり、現在関連図書の購入を進めている。</p> <p>○電子書籍については、昨年に引き続きバリアフリー対応のため、読み上げに適したコンテンツを積極的に収集した。（2022/07 現在 2039 点）図書館向け電子書籍の出版状況や限られた予算内という制約もあるが、更に利用を促進できるようコンテンツの充実に努めたい。</p>	<p>【評価案】</p> <p style="font-size: 2em;">A</p>
--	---

<p>【図書館協議会の評価・意見】</p> <p>・学び直しのためや英語以外の外国図書、回想法 DVD などの新しい資料の購入は良いと思います。しっかり PR をして、利用につなげていただきたい。</p> <p>・学び直しに役立つ本として購入された本は妥当だと感じました。資格修得に関する本は、どんどん入れ替えをする方向が良いと思います。電子書籍の内容にしても、記載されているものは一部だと推測するが、魅力的なラインナップだと思います。特に「映画 de 回想法」のDVDの購入はとても興味深いですね。福祉施設などへのPRはもちろん、活用例を提案するとともに地域福祉センターでの地域イベントに使われても、楽しいのでは。新しいものから、新しい活動やイベントが生まれることを期待しています。令和3年から運用が始まった電子図書館をみたところ、今後、多くの人が活用する可能性を感じています。充実し、活用されるよう期待しています。</p> <p>・学び直しに役立つ資料や多言語資料は必要とされる方が今後も増えるのではないだろうか。</p> <p>・「学び直し」や多言語の資料などはニーズに応じて充実させてほしい。その利用状況がどうなのかも知りたい。例えば、アジア系住民の利用はどの程度なのだろうか。</p> <p>・図書館を利用しにくい大人をターゲットして、学び直しの観点から関連図書を充実させることは、そうした層の利用拡大を促す上でも有効な事業であったと評価できます。資格試験関係図書は常に最新版にアップデートする必要がありますので、今後とも継続的な購入が望まれます。また、認知症関連図書の充実もそうした情報を求めている市民のニーズにあった意味あるものと言えます。ただし、こうした図書は数多く出版されていますので、医学、介護関係の専門家にアドバイスを求め、正しい情報を市民に届けることにも今後さらに留意が必要と思われます。町の書店が減少している中であっては、思いついたときに立ち読み感覚で立ち寄れる場所として図書館機能をさらに高めていただきたくお願いいたします。</p> <p>・ユニバーサルデザインに配慮した資料の収集は、だれでもが図書館を利用できる上で重要であり、地道な努力を重ねているものと評価できますので、今後も引き続き収集に努めていただきたいと思います。変動する地域の住民特性を把握しながら、地域特性に応じた図書の充実も重要な事業であったものと評価できます。とくに、学校図書館では揃えにくい日本語を母語としない子どもたちへの図書の充実なども地域ニーズに応じ、今後とも継続していただきたいと思います。</p>	<p>【評価案】</p> <p>A・・・9名 B・・・1名</p>
--	--

・初めて「DAISY 図書 わいわい文庫」を知った。どのような人にとって使いやすいメディアであるのか、どのように使えばよいか、利用促進のための方策が必要だと思う。

・令和3年1月から電子図書館を本格導入したとのことだが、コンテンツの充実や利用者数の推移はどうなっているのか。利用者数などは増えているのか。利用促進のために、どのような取り組みを行っているのか。

・「(1)学習拠点としての資料の充実」では、「電子書籍(資格問題集等)の充実」など電子資料を積極的に提供する利用者サービスについて高く評価することができる。これからの公共図書館の役割は紙媒体では不可能な、電子資料の特性を活用した利用者サービスを十分に果たしていくことである。「(2)ユニバーサルデザインに配慮した資料収集」では、「貸出可能なマルチメディアデージー資料の収集」が挙げられているが、このことも重要だが、視覚障害等を有する利用者からリクエストのある図書について、図書館が独自にテキストデータ化し、1 カ月以内程度のサイクルで制作し、そのデータについては当該利用者へはもちろん国立国会図書館の「視覚障害者等用データ送信サービス」に提供することを実現していただきたい。その労力を考えるとあらゆる電子書籍が音声読み上げ対応になっていることの便利さが実感できるだろう。そして、そのことが公共図書館において「読書バリアフリー法」が求めるアクセシブルな電子書籍を増やしていくことに直結すると考えられる。また、「多言語資料、日本語学習用資料の収集検討」は喫緊の利用者サービスにおける課題である。これも紙媒体だけでなく、多言語対応電子書籍による課題解決型利用者サービスを、日本語を母語としない利用者に提供していくことが重要である。

・1.資料の充実「(1)学習拠点としての資料の充実」リカレント教育のための資料の充実という点では、各地区図書館がそれぞれの分野での資料を集めていることが評価できます。ただ、地域の文化資産の学習資料の充実という点では、どのようになっているかがわかりません。神戸市といえば、阪神淡路大震災で非常に多くの被害を受けた地域であり、そうした被災都市としての資料、あるいは、港湾都市としての神戸市の歴史資料などの充実、あるいは、文化都市としてのコレクションなどの状況がこの報告からは読み取れず、評価できません。「(2)ユニバーサルデザインに配慮した資料収集」高齢社会や国際社会としての神戸市の状況に応じて、マルチメディアDAISY図書や外国語資料、日本語学習用資料が充実する方向に動いている点は、高く評価されます。ただ、上述のこととも関連しますが、また、新たなサービスの充実という項目とも関連しますが、各図書館が収集してきた地域文化資料の電子化、コレクションの電子化の状況がわかりません。地域文化資料の電子化には多くの予算が必要とされますが、図書館のデジタルシフトが進む時代に応じた資料作成や資料収集を図る必要があるといえます。

2学習機会の提供

☞利用者参加のイベントでは、定員の削減や会場の変更、実施時間の短縮、実施者・参加者双方のマスク着用等、感染症対策を施した上で実施した。(他の項目も同様)

(1)仕事や地域活動に
役立つ情報・機会の提供

(1)(2)合計
イベント開催数 192 回
参加人数 4,156 人
展示の回数 684 回

・講座、講演会、展示の実施

・その他イベントの実施

◆仕事・地元企業

「神戸セレクション講演会-魅力ある神戸の企業を知る-」(中央) 7/15 32人

「働きナガタ読みナガタ」(新長田) 7/24 5人・10/9 2人・12/11 15人・3/19 5人

地域のために働く人たちに仕事や愛読書について語ってもらうトークイベント。7/24 は長田区長、10/9 は神戸市税務部若手職員ワーキングチームの職員、12/11 と 3/19 は長田区まちづくり課職員が講演。

「ビジネス講演会「起業(ゆめ)を形に 2022 - 創業する前に知っておきたいこと -」(中央)

2/25 15人

2階閲覧スペースに常設のビジネス支援コーナーを新設(北) 9/1-

「創業する前に知っておきたいこと」資料展示(中央) 1/29~2/27

災害・阪神淡路大震災

「土砂災害防止パネル展」(東灘) 6/26~7/2

「おかえり、記憶の街」(灘) 10/6 15人

震災前の JR 六甲道駅付近の建物オブジェを元に、どこに何があったのかを復元していくイベ

ント。記憶や思い出を共有すると共に、失われたコミュニティを回復する手助けとなることを期待。

「パネル展示空から見る神戸の被害 38 分間阪神淡路大震災」(新長田) 1/4~1/30

◆健康・福祉

「自殺予防週間関連展示」9月「自殺対策強化月間関連展示」3月(全館)

「認知症関連展示」(中央・東灘・三宮・北・北神・新長田・須磨・垂水・西)9月

「障害者が地域で暮らすこと@図書館 vol.3 展示編」(兵庫)12/1~12/17

◆教育関連

「講演会「ネットゲーム・スマホ依存の恐怖」」(新長田)11/5 16人 於:ふたば学舎

神戸市立ふたば学舎と連携し、元毎日新聞論説委員で関西学院大学非常勤講師の平野幸夫氏を招き、活字離れを誘発している要因の一つとも考えられている”ネット依存””ゲーム障害”についての講演会を行った。

「教科書展示会」(中央・東灘・灘・兵庫・北・北神・新長田・名谷・西)6/18~7/3

・講座、講演会、展示の実施

・その他イベントの実施

◆図書館・本にまつわるイベント

「開館40周年記念行事「開館40周年記念お祝い絵を完成させよう」」(須磨)9/1~9/4 208人
須磨図書館のスタッフが作成した貼り絵のピースを貸出利用者に貼ってもらい、開館記念イラストを完成させた。

「大人のクイズラリー~目指せ図書館マスター~」(新長田)10/19~11/9 50人

☞対面や接触の少ないイベントと考えて企画した。クイズラリーの用紙に、分類番号の説明を入れる、「アジアコーナー」等についての問題を入れるなど、新長田図書館を良く知ってもらうための工夫を凝らした。

【コロナで中々外出できなかったので、久しぶりの楽しい時間でした。】

「第10期垂水マスターズ・ゼミ 第4回「図書館を使いこなす&ボランティアのいろは」」(垂水)

10/28 14人 於:垂水区文化センター

「垂水図書館30周年 お祝いの樹」(垂水)11/9~3/31

利用者を書いていただいた葉型のメッセージカードを樹に見立てた掲示物に貼り付け展示。

「北野勇作100字小説ミニ朗読会」(東灘)11/23 30人

関西在住の作家・北野勇作氏の100字小説を100作、館内100ヶ所に展示した。また、同氏によるミニ朗読会を行った。

「北野勇作100字小説100作100ヶ展」(東灘)11/16~12/19

「兵庫図書館開館25周年記念企画「みんなで作ろう兵庫区かるた(読み札編)」」(兵庫)

12/28~3/31 56人

様々な角度から兵庫区の魅力をかるたにして残し、広く知ってもらう。取り札と併せたかるたの完成は令和4年度の予定。

「読書会」(北)4月・7月・10月・11月・12月・1月 計6回42人

「大人の楽しい朗読」(新長田)6月・10月・12月 計3回14人

「大人の朗読」(灘)7月・11月・1月・3月 計4回47人

「大人のためのおはなし会」(北)11/3 28人 於:すずらんホール多目的ホール

「本の福袋」「おたのしみ袋」(中央・東灘・灘・三宮・北・北神・新長田・須磨・名谷・垂水・西)

4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月・1月

福袋、おたのしみ袋、福袋BOOK、LUCKYBAG等と称して、図書館で選書した本を袋詰めにし、袋毎に貸出。(東灘はYA向け、三宮は児童・YA向けに実施、中央は一般・児童向けに実施)

【楽しかったです。もう1袋借ります。】【本との出会いが楽しいので、また企画してほしい。】

【新しい作家さんを知ることができてよかった。】

☞職員が選んだ本を、おすすめの文章やテーマだけが分かる状態で袋に入れ、自動貸出機で利用者自身に貸出手続きしてもらった。非対面で貸出することができる自動貸出機の利用を促進することにもつながる行事として実施した。

☞新たな本との出会いを生むと同時に、利用者が書架から本を探す時間を短縮することが期

(2)生活の質を高める情報・機会の提供

イベント開催数 172回

参加人数 3,887人

展示の回数 632回

待できる。

「雑誌リサイクルフェア」（中央・東灘・北・新長田）10月～11月

保存期間が過ぎた雑誌を読書週間中にフェアとして市民譲渡した。これ以外の館は、常設で定期的に譲渡した。

☞整理券配布、入場制限、密集を避けるように雑誌を配置。

「ブックカバーを作ろう」（須磨）10/27 5人・10/30 5人

「工作教室「ちぎり絵ブックカバーとしおりを作ろう」」（西）10/31 7人

「本の修理教室」（灘）12/19 4人

「ショーケース展示「開館25周年企画展示 プレイバック1996～兵庫図書館のはじめの一步をふりかえる～」」（兵庫）8/1～10/10
1996年当時の図書館カードやPHS、映画作品のビデオ、玩具、CD等で兵庫図書館開館当時の世相を振り返った。

「企画展示「アートで魅せる図書館展」」（北）10/26～11/12

多目的室を小さな美術館に見立て、面展台を複数台利用して、美しい本の装丁や挿絵をアートとして展示。

「開館一周年記念展示「ワタシのイチ推し本@大丸須磨店」」（名谷）3/23～4/10

図書館内と大丸須磨店1階エスカレーター付近の2か所で図書館スタッフのおすすめ本をPOPとあわせて展示した。

◆地域の歴史

「地域歴史講演会」（東灘）6/27「久原房之介と住吉村の人々」15人

10/10「住吉駅146年の歴史 東灘区発展のいしずえ」15人

12/11「平生夙三郎とその時代」15人

「講演会「国史跡・五色塚古墳のあゆみ」」（中央）10/29 35人

「体験講座「円筒埴輪を作ろう！」」（中央）10/30 23人

「パネル展示「新長田図書館開館25周年記念写真に見る長田の明治・大正・昭和の時代」

（新長田）令和2年12月～令和3年11月

神戸アーカイブ写真館所蔵の西神戸の歴史についてのパネルを展示。

◆芸術

『新長田図書館で現代アート』（新長田）※下記は内訳

→「企画展示「新長田図書館でアートにふれる」」4月～

City gallery2320の協力により、長田区ゆかりの現代美術作家の作品を入れ替えながら館内に展示。

→「だるま森の波流音（はるおん）ハーブと読み語り」6/27 25人

長田区で活動する総合工作芸術家 だるま森+えりこ氏による絵本の読み聞かせと創作楽器の演奏。

【カウンター横に飾ってある絵の人だと知り、興味があってきた。子供も飽きずに見入っていたのでよかった。（図書館での音楽イベントについて）全然アリだと思う。】

→「ワークショップ「気分はアーティスト！プロ作家とトレーシング」」10/3 5人

清原健彦氏（美術作家）を講師に招いたワークショップ。講師が県政150周年で描いた神戸ゆかりの作品のコピーを壁に貼り、トレーシングペーパーをあてて鉛筆でなぞる体験。

【普段は家にこもりがちだが、楽しい時間を過ごせた。図書館にはいろんなイベントを期待したい。ぜひまた参加したい。】

「映画監督濱口竜介氏講演会「文学と映画」」（新長田）12/26 45人 於：ふたば学舎

【映像がメインと思っていた映画だが、セリフの語尾ひとつとってもこれほど精査して脚本を作っていることがわかり感動した。】

「影絵の世界」（灘）4月・8月・10月・12月 計4回43人

「気軽に落語会」（灘）4月・7月・10月 計3回42人

「楽しい絵手紙講座」（北神）7月・11月 計2回15人

「短歌ワークショップ」（灘）7/31 6人

「大人の工作教室 画用紙でかご編」（東灘）11/3 7人

【とても楽しかった。】【思っていたよりも難しかったから、本を借りて帰って見るわ。】

「初めての背表紙川柳会@兵庫図書館」（兵庫）2/26 3人

<p>【図書館の自己評価】</p> <p>○一昨年度から試行錯誤してきた感染症対策のノウハウにより、工夫しながら行事を開催した。</p> <p>○濱口竜介氏（映画監督）、北野勇作氏（作家）、清原健彦氏（美術作家）等、図書館の枠を超えた文化人による行事を開催し、参加者から好評を得ることができた。</p> <p>○兵庫区かるたや東灘区の地域歴史講演会等、地域に根差した行事を行うことができた。</p> <p>○参加者が適切な距離を保てるよう会場に合わせて参加人数を調節する、飛沫が飛んだり接触したりすることがない内容にする、状況によっては当初より中止することも考慮に入れて企画する等、感染症対策には引き続き苦慮している。</p>	<p>【評価案】</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">A</p>
<p>【図書館協議会の評価・意見】</p> <p>・「神戸セレクション講演会-魅力ある神戸の企業を知る-」（中央）など、数多くの講演会、展示の実施を通して、市民への学習機会を創出したことは高く評価することができる。とりわけ、新型コロナウイルス感染症拡大の中で、実施したことに対して、図書館のパワーを感じる。これからも積極的に継続していただきたい。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じながら図書館以外でも積極的に活動していることが素晴らしいと感じる。</p> <p>・非対面での貸出ができる自動貸出機の利用を促すイベント（「本の福袋」など）は、各館で実施されており、良いと思いました。また、図書館と美術や音楽がつながった企画は楽しいもので図書館の可能性も広げ、利用者の感想にもありますが、進めていただきたいです。利用者参加型イベントは、コロナ禍においては大変な苦労があったと思うができる限りのことをやっていただけたような結果が伺えました。このような機会に救われた人、新たなきっかけを得た人、プラスを得られた人もきっといたのでは。中でも、図書館の枠を超えた文化人による行事の開催は素晴らしいと思いました。枠を超えたかもしれないが、やはり「図書館」という施設の格から考えると、図書館ならではの知的な企画ではないかと。今後も日本を代表する文化人、また著名な人を招いての行事に期待しています。</p> <p>・工夫しながら行事を行っていることがうかがえる。映画監督濱口竜介氏など図書館の枠を超えた講演会は興味深い。今後も積極的に展開してほしい。</p> <p>・コロナ感染状況下にあって、感染防止を図りながらの数多くのイベント実施は高く評価できます。せっかくのイベントですので、今後はむしろ対面、リアルタイムにこだわらず、イベントの形式、権利関係の事情が許す限りオンライン参加が可能なハイブリッド開催、イベントのアーカイブ配信も検討していただきたく思います。</p> <p>・感染症対策を行いながら、各図書館でできることを取り組まれたことが理解できる。ただ、取り組み内容やイベントの工夫は、図書館によって温度差があるようにも感じる。ある図書館で成功した取り組みやイベントを参考に、ノウハウなども共有しながら、市内の各図書館で参加できたり、WEBなどで参加（後日視聴するなど）できると尚良いと思う。</p> <p>・「(1)仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供」仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供という点では、非常に多くの学習機会が提供されていると評価できます。健康・福祉という点でも問題ないのですが、教育関連の学習機会については、ここに入るかどうかわかりませんが、子育てについての学習機会は、ネット依存の問題の講演会がありますが、「6」に入るのであまみみられませんが、多くの地域で取り上げられているSDGs についてなど、現代的な地域課題についての学習機会があまりみられません。「(2)生活の質を高める情報・機会の提供」図書館である以上、生活の質を高めるために図書館や本にまつわるイベントは、重要であり、十分行われていることが評価できます。また、地域の歴史や芸術という点でも住民の期待に応えられるイベントが講演会やワークショップなど多様な学習法で提供されています。コロナ禍の中での開催にあたって多くの配慮がなされた上で提供されています。</p>	<p>【評価案】</p> <p>A…10名 B…0名</p>

<p>3関係機関との協働(2からの抜き出し)</p>	
<p>(1)行政機関との連携 イベント開催数 37回 参加人数 2,531人</p>	<p>・福祉局、健康局</p> <p>「歯科口腔保健啓発展示」(中央) 6/18~6/30 健康局 「自殺予防週間関連展示」9月「自殺対策強化月間関連展示」3月(全館)健康局(2-(1)の再掲)</p>

「認知症関連展示」(中央・東灘・三宮・北・北神・新長田・須磨・垂水・西) 9月 福祉局

(2-(1)の再掲)

・各区まちづくり課

「灘区制 90 周年パネル展示」(灘) 11/16～11/30 灘区役所

「みんなの学び場」(兵庫) 4/1～ 於: イオンモールこうべ南 兵庫区役所×イオンモール神戸南
スタッフが選んだ本を毎月 30 冊程度イオンモール神戸南の「みんなの学び場」にて展示。

「みんなの青空図書館」(兵庫) 11/13 約 900 人 於: 御崎公園

兵庫区役所×兵庫区みらい会議 (5-(3)へ再掲)

本を通じて交流することを目的に兵庫図書館が企画し、兵庫区みらい会議が主催した。絵本 600 冊を展示し子どもたちに自由に読んでもらう“絵の本ひろば”、東日本大震災の被災地に本を届けていた“えほんカー”、兵庫図書館のスタッフが相談に応じて本をおすすめする“本の処方箋”等、ノエビアスタジアム前の御崎公園芝生広場において 14 ブースが開設された。

「兵庫区子どもプロジェクト「平野展望公園子どもフェスタ」」(兵庫) 3/13 278 人

兵庫区子どもプロジェクト×平野祭実行委員会×絵の本ひろばという

図書館は全体の企画・運営に加え、「絵の本ひろばという」と協同して、絵の本ひろばを開催。

「出張ブックトーク「本の案内しよう」」(北) 7月・10月・3月 計 3 回 43 人

於: ベルスト鈴蘭台 北区役所×ベルスト鈴蘭台 (5-(3)へ再掲)

北区役所・ベルスト鈴蘭台主催のイベント「わたしのまちことば」において、7月「宇宙」、10月「やま」、3月「鉄道」の本を紹介。

「出張関連図書展示」(北) 11/10・12/14・1/18 於: ベルスト鈴蘭台 北区役所×ベルスト鈴蘭台

ベルスト鈴蘭台主催の出前トークイベントに併せて、11/10 は「いま、王子動物園がおもしろい!」、12/14 は「森からのたより～森林植物園ですごそう～」、1/18 は「阪神・淡路大震災の教訓を踏まえた自助・共助・公助の備え 備えよう! 助け合おう!」のテーマに沿った資料をブックリストやチラシの配布とともに展示した。

「有馬文庫出張展示」(北神) 2/2～4/30・5/1～6/30

北神区役所×有馬出張所×有馬ふれあいのまちづくり協議会

「働きナガタ読みナガタ」(新長田) 7月・12月・3月 計 3 回 25 人 長田区役所 (2-(1)の再掲)

7/24 は長田区長、12/11 と 3/19 は長田区まちづくり課職員が講演。

『輝け★須磨オヤジ塾』「図書館の使い方」(名谷) 12/23 13 人 須磨区役所 (5-(3)へ再掲)

「第 10 期垂水マスターズ・ゼミ第 4 回「図書館をいこなす&ボランティアのいろは」」(垂水)

10/28 14 人 於: 垂水区文化センター 垂水区役所 (2-(1)の再掲) (5-(3)へ再掲)

・文化財課、埋蔵文化財センター、文化交流課

埋蔵文化財センターの春季企画展「国史跡・五色塚古墳のあゆみ」へ図書館資料貸出 (中央) 4月

「五色塚古墳を知ろう!」(中央) 5/11～6/2 埋蔵文化財センター

資料 80 冊と共に、埋蔵文化財センター所蔵の展示物約 20 点を展示。

「スタンプラリーお宝だいぼうけん 11」(西) 7/20～8/31 348 人 埋蔵文化財センター

(6-(1)へ再掲)

埋蔵文化財センターと共同で児童向けのスタンプラリーを開催。西図書館では併せて連携した資料展示も同時開催した。

「講演会「国史跡・五色塚古墳のあゆみ」」(中央) 10/29 35 人 埋蔵文化財センター (2-(2)の再掲)

「体験講座「円筒埴輪を作ろう!」」(中央) 10/30 23 人 埋蔵文化財センター (2-(2)の再掲)

「第 10 回神戸国際フルーツコンクール PR 展示」(中央) 7/16～8/4 文化交流課×神戸市民文化振興財団

「子ども本の森 神戸」開館記念イベント」(中央) 3/30 於: 東遊園地 文化交流課

(5-(3)・6-(1)へ再掲)

中央図書館の出店ブース「空と森のかりっこえほん」として、資料展示、しおりを作る工作会 (220 人)、おはなし会 (49 人) を行った。

・産業振興財団

「神戸セレクション講演会-魅力ある神戸の企業を知る-」（中央）7/15 32人
神戸市産業振興財団（2-(1)の再掲）（3-(4)へ再掲）

・その他

「震災関連資料展」（中央）8/5～8/19 行財政局
「その横断は大丈夫？シミュレーターで安全歩行を体験確認」（新長田）8/5 50人 長田警察署
「シミュレーターで体験「自転車運転もご安全に」」（新長田）1/6 20人 長田警察署
「コロナ禍で困難を抱える女性に対する相談支援事業」（全館）9月～ こども家庭局
相談ダイヤルや相談イベントの内容を周知するための生理用品の配布に協力。
「トークイベント「豊かな出会いを生む、図書館のかたち」」（三宮）11/21 57人 KIITO
三宮図書館とKIITOの連携事業として、トークイベントを開催。有限会社BACH代表の幅允孝氏、札幌市中央図書館の浅野隆夫と共に、三宮図書館長が登壇。於：KIITO
「広場をみんなで使ってみよう」（兵庫）11/28・3/20 各約60人（5-(3)へ再掲）
於：JR兵庫駅前キャナルタウン広場 都市局
JR兵庫駅前キャナルタウン広場を地域で活用してもらうための市の社会実験に参加し、人工芝を敷設したエリアに木製什器を活用したミニライブラリーを設置。
「北朝鮮人権侵害問題啓発週間「拉致問題啓発パネル展」」（中央）12/10～12/15 市長室国際部

(2)学校園との連携

→6子供サービスの項へ

(3)大学との連携

イベント開催数 3回

参加人数 16人

展示の回数 0回

・神戸市外国語大学と新たな利用協定締結

「神戸市立図書館と神戸市外国語大学学術情報センターとの資料相互利用に関する協定」12/21
外国語大学のシステム離脱に伴い、これまでの相互貸借を継続するため新たに締結。

・神戸大学等、地元大学との連携イベントの開催

・大学が実施する地域貢献事業への支援

「おかえり、記憶の街」（灘）10/6 15人 神戸大学（2-(1)の再掲）
「V.School 小学生の読書習慣向上プロジェクト」（中央）12/21 16人 神戸大学
中央図書館職員が講師として、年齢や興味に応じた本の勧め方について、ブックトーク形式で
図書紹介をしながら大学生にレクチャーした。

・実習やインターンシップの受け入れ

「実習」（中央）同志社大学 9/7～9/11 2人
「インターンシップ」（中央）大手前大学 8/3～8/7 2人
（須磨）神戸女子大学 8/18～8/19 2人
（中央）神戸女子大学 8/19 2人

☞実習生にも、マスクや手洗い等、感染症対策を徹底。

・その他

学生がデザインした図書館案内パネルの設置（名谷）8/27～ 神戸芸術工科大学×大丸須磨店
神戸芸術工科大学と大丸須磨店がコラボした学生プロジェクトの一環として、大丸須磨店のキャラクターを作成。キャラクターが図書館の案内をしている看板の設置に協力。



(4)企業との連携

イベント開催数 22 回

参加人数 376 人

展示の回数 12 回

・ビジネス支援講座の実施(中央、三宮)

「ビジネス講演会「起業(ゆめ)を形に 2022 - 創業する前に知っておきたいこと-」」(中央) 2/25 15 人 日本政策金融公庫 (2-(1)の再掲)

・神戸セレクション関連イベントでの地元企業との連携(中央)

「神戸セレクション講演会-魅力ある神戸の企業を知る- (中央) 7/15 32 人 (2-(1)・3-(1)の再掲)
六甲バター株式会社と株式会社美人ぬか本舗の担当者を講師に招き、地元で活躍される企業の魅力を語っていただいた。

・その他

「オリジナルブックカバーとしおりの配布」(名谷) 6/23~6/30 大丸須磨店 (4-(2)へ再掲)
自動貸出機の利用促進と再生利用資源への関心を高めることを目的に、自動貸出機利用の方に茶殻を利用した再生紙で作ったノベルティ(大丸須磨店提供のオリジナルブックカバーとしおり)を配布。

「SumArtFesta 協力展示としおり配布」(名谷) 3/19~3/28 大丸須磨店

「開館一周年記念展示「ワタシのイチ推し本@大丸須磨店」」(名谷) 3/23~4/10 大丸須磨店 (2-(2)の再掲)

「ワークショップ「アニマルカリモク」」(名谷) 11/7 (3 回) 37 人 カリモク家具株式会社
家具メーカーの「カリモク家具」の協力を得て、家具の端材から自由にイメージして動物を作る児童向けの工作会。

「「MACHI・ゴミ・ゼロ運動」でのブックトーク」(東灘) 11月・2月 計2回 32 人 コープこうべ第3地区本部

東灘区内の企業と地域住民による清掃活動と生涯学習に協力、清掃活動後に環境問題についてのブックトークを行った。

「創業する前に知っておきたいこと」資料展示(中央) 1/29~2/27 日本政策公庫
資料展示と併せてパンフレット配布(51種)も実施した。

「開館一周年記念 ワークショップ「オーナメントを作ってかざろう!」」(名谷) 3/26~3/27 計127人(児童向け) コウベノモリト (6-(1)へ再掲)

「職業体験」(灘) 就労移行支援ハンズ三宮 9/14~9/16 1人

(灘) ウェルビー尼崎センター 10/12~10/14 1人

(灘) PEAKS 神戸 11/30~12/3 1人

(灘) ウェルビー神戸三宮センター 1/25~1/28、3/8~3/11 各1人

(新長田) PEAKS 神戸 11/16~11/19 1人

(新長田) 就労移行支援ハンズ三宮 3/8~3/15 1人

(垂水) サンヴィレッジ三宮センター 2/2~2/4 1人

(5)地域団体・NPO との連携

・既存の関係団体との連携継続(KFC、神戸アーカイブ写真館等)

「パネル展示」(東灘・三宮・新長田・須磨・垂水・西) 神戸アーカイブ写真館
神戸アーカイブ写真館所蔵のパネルを館内に展示。※下記は内訳

イベント開催数 23 回
参加人数 346 人
展示の回数 35 回

- 「新長田図書館開館 25 周年記念写真に見る長田の明治・大正・昭和の時代」
(新長田) 令和 2 年 12 月～令和 3 年 11 月 (2-(2)の再掲)
- 「今昔写真館」(須磨) 8/11～10/10
- 「かわりゆく三宮」(三宮) 10/25～11/7
- 「神戸の神社を訪ねて」(西) 11/23～2/20
- 「垂水図書館 30 周年今昔写真展」(垂水) 11/11～12/11
- 「空から見る神戸の被害 38 分間阪神淡路大震災」(新長田) 1/4～1/30
- 「東灘区の移り変わり・今昔写真展」(東灘) 1/4～3/31
- 「震災パネル展示」(三宮) 1/5～1/17

・外国人をサポートする団体との関係構築

- 「絵本の読み聞かせ」(新長田) 6 月・10 月・11 月・3 月 計 4 回 37 人
NPO 法人神戸定住外国人支援センター (KFC) (5-(1)へ再掲)
図書館スタッフが児童に読み聞かせを行った。
- 「留学生版トライやるウィーク」(兵庫) 9/18・9/25 各 2 人
国際交流シェアハウスやどかり×兵庫区役所総務部まちづくり課
兵庫区みらい会議で企画したベトナム、台湾からの留学生の職業体験に協力。

・連携先と相互に利用 PR

- 「企画展示 長田区 今月の主人公」(新長田)
月ごとに地元で活躍する著名人のお薦め本の展示。長田区役所職員・長田郵便局長・ふたば学
舎職員・現代美術作家・映画監督等にも広く依頼。地域の団体の方は下記。
(6 月) city gallery 2320 向井修一氏
(7 月) 神戸定住外国人支援センター理事長 金宣吉氏
(2 月) 絵本『神戸・長田のちいさな子守唄』プロジェクト・メンバー 三浦万奈氏

・その他

- 「企画展示「新長田図書館でアートにふれる」」(新長田) 4 月～ city gallery2320 (2-(2)の再掲)
- 「気軽に落語会」(灘) 4 月・7 月・10 月 計 3 回 42 人 楽喜落語研究会 (2-(2)の再掲)
- 「地域歴史講演会」(東灘) 6/27「久原房之介と住吉村の人々」15 人 住吉歴史資料館 (2-(1)の再掲)
10/10「住吉駅 146 年の歴史 東灘区発展のいしずえ」15 人 (2-(1)の再掲)
12/11「平生釧三郎とその時代」15 人 (2-(1)の再掲)
- 「「キッズクッキング～ハロウィン弁当づくり～」での出前おはなし会」(東灘) 10/30 33 人 (児童向け)
於：東灘区文化センター8 階料理教室 東灘マスターズ (食親同好会) (6-(1)へ再掲)
東灘マスターズ「食親同好会」主催による親子で楽しむキッズクッキング教室。東灘図書館は
共催として、オープニングに絵本の読み聞かせを行った。
- 「ブックトーク「ヤングクッキング～食と SDG s～」」(東灘) 3/26 3 人 (YA 向け)
於：東灘区文化センター8 階料理教室 東灘マスターズ (食親同好会) (6-(1)へ再掲)
- 「ウィンドオーケストラ今津@東灘図書館」(東灘) 11/7 70 人 ウィンドオーケストラ今津
図書館ロビーでミニコンサートを実施。

【図書館の自己評価】

- 「みんなの青空図書館」や「広場をみんなで使ってみよう」等、他部局と協力しながら館外で本にふれる機会をつくる比較的大きな規模のイベントを開催することができた。
- 令和 3 年 3 月に開館した名谷図書館では、大丸須磨店と相互に協力した数多くの事業を行うことができた。
- 大丸須磨店のほかにも、ベルスト鈴蘭台、こども本の森 神戸、デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) と連携することで、従来の図書館利用者層以外にも働きかけることができた。
- ウィンドオーケストラ今津によるロビーコンサートや、だるま森氏による手作り楽器の演奏など、新たな連携者とともに図書館で音楽鑑賞という初めての試みを行い、参加者の好評を得た。

【評価案】

A

<p>○文化財課（埋蔵文化財センター）との連携により、五色塚古墳関連企画をいくつも行き、図書館で古代史に親しんでもらうことができた。</p>	
<p>【図書館協議会の評価・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区のまちづくり課などと連携してのイベントや、屋外での大規模イベントなど、努力されていると思います。新しい試み「手作り楽器と演奏」や、また、図書館利用者層以外にも働きかける企画は着目点が大変良いと思いました。今後も継続的に行って欲しい取り組みです。 ・様々な機関や企業との連携は、地道ではあるが、図書館利用者を増やすきっかけになっていくと思われる。 ・地域団体・NPOなど、さまざまな形の連携に取り組み、活動の幅を広げるのはいいことだと思う。従来の利用者層以外へのアプローチを強めてほしい。 ・コロナ感染状況下にあって、感染防止を図りながらの数多くのイベント実施、とくに市報以外に発信機能が少ない行政部署との協働、企業や地域団体等との連携事業を数多くなされたことは、図書館の所蔵資料の紹介を超え、多様な情報発信機能を発揮したもとして高く評価できます。(2と重複しますが)せっかくのイベントですので、今後はむしろ対面、リアルタイムにこだわらず、イベントの形式、権利関係の事情が許す限りオンライン参加が可能なハイブリッド開催、イベントのアーカイブ配信も検討していただきたく思います。 ・資料を見て、多くの良い企画をされていると感じたが、図書館(東灘図書館、三宮図書館、KIITO・名谷など)にはよく足を運んでいるが、開催情報をほとんど見たことがない。どのように周知・参加者募集をされているのか。 ・「関係機関との協働」では、行政機関、学校園、大学、企業、地域団体・NPO との連携が積極的に図られており、評価することができる。しかし、その一方で行政機関との連携では、新たに各部局が発信するさまざまな市民向け情報を図書館が一括して収集し、提供することが必要だろう。具体的には、PDF や HTML の形式で神戸市のホームページに公開されている文書、パンフレット、リーフレットなどの電子資料を部局ごとに折衝して入手するのではなく、クローリングによる自動収集を行い、図書館がポータルサイトとなって、市民への情報の窓口を作ることが重要である。その際、資料のテキストデータ化によって、(1)キーワード検索できること、(2)音声読み上げができること、は大前提となる。これにより、埋もれた電子資料をだれでも必要に応じて発見することが可能となり、また神戸市の行政情報を視覚障害等を有する利用者や日本語を母語としない利用者がアクセスすることができる。全国の政令指定都市の中で神戸市がもっとも先進的な取り組みをすることによって、市民的価値の創出につながると考えられるのである。また、「外国人をサポートする団体との関係構築」についても、取り組みとしては評価できるが、多言語対応電子書籍を活用する「神戸モデル」の構築を目指して、さらに前進していただきたい。 ・「(1)行政機関との連携」この点については、イベント開催数や展示回数も多いのですが、参加人数については、コロナ禍の中の状況ですので、十分な評価はできません。また、多様な行政機関との連携が配慮されているといえます。ただ、高齢社会の現状において、一人暮らし世帯の高齢者が増加する中、アウトリーチとなっている高齢者へ読書の機会を提供するためには、福祉局との連携をもっと深めていく必要があります。「(3)大学との連携」神戸市の大学数は23であり、政令指定都市の中でも第三位であるほど多くの大学があり、学生数も約七万人ということですが、これだけ多くの大学があるにも関わらず、大学との連携はあまりにお粗末です。イベント開催数も一桁、参加者数もわずかです。確かに、大学には大学図書館がありますが、大学図書館がすべて地域住民にオープンな姿勢をとっているわけではありません。神戸市自体が神戸大学、甲南大学、神戸学院大学など市内の多くの大学と協働連携の姿勢をとっていますから、専門的図書が充実している大学との連携について、県立図書館との連携も含めて検討する必要があるのではないのでしょうか。神戸学院大学が行っている「子ども大学」などをもっと多くの大学で行うようになり、そこで、神戸市図書館も資料協力できる工夫が必要です。「(4)企業との連携」「(5)地域団体・NPO との連携」では、働く女性や高齢者の生活を支援する NPO との協力を図ってください。 	<p>【評価案】</p> <p>A…8名 B…2名</p>

4新たなサービスや機器	
<p>(1)快適便利な高機能機器の導入</p> <p>(2)ICT 技術を活用したサービスと情報提供</p>	<p>・書籍消毒器の設置(未設置館順次) 令和3年度、中央・灘・垂水で設置。(東灘・北神・須磨・名谷は導入済み)</p> <p>・予約図書自動受取機の利用促進 1日平均110冊貸出。前年と比較して約1.5倍の利用数。令和4年7月、三宮図書館がKIITOへ仮移転したことにより、さらに利用が伸びると思われる。</p> <p>・デジタルアーカイブ等、地域資料の提供・発信の見直し 電子図書館での郷土関連情報発信・地域資料掲載を推進 図書館の広報物「KOBEの本棚」「としょ☆びか」の掲載 神戸市発行の震災資料『阪神・淡路大震災と神戸の活断層』の掲載</p> <p>・電子図書館サービスの利用促進 ☞図書館カード作成者であれば利用時には来館する必要がなく、感染症対策としても有効。 出前授業(三宮)5/20 91人(4年生) 於:中央小学校 国語「図書館の達人になろう」の授業にスタッフが出向き、市立図書館や電子図書館の利用案内を行った。 利用講座「電子図書館、使ってみませんか?」の開催(灘)8月 計2回5人 電子図書館トップ画面の特集表示を随時組替え</p> <p>・自動貸出機の利用促進 ☞カウンターの職員と接する必要がないため、感染症対策に有効。利用券忘れを防ぐこと等を目的とする設えの改善、掲示の見直し、利用案内を行うとともに、行事と関連付けて利用促進を図った。 「図書館べんりガイド」(須磨)10/23 5人(5-(3)へ再掲) 「自動貸出機 de おみくじチャレンジ」(三宮)10/26~11/21 182人(児童向け) 自動貸出機利用者が引けるおみくじをカウンターに用意。 「オリジナルブックカバーとしおりの配布」(名谷)6/23~6/30(3-(4)の再掲) 自動貸出機利用者対象 再生資源への関心を高める取組みの一環。 「本の福袋」(中央、東灘、灘、三宮、北、新長田、名谷、垂水、西)(2-(2)の再掲) 福袋はパッケージに包まれた本を自動貸出機で借りていただくことにより、中身がわからない本を自宅に持ち帰る楽しみを得ることが出来る。 「お正月 図書館えんにち工作会」(名谷)1/16 48人(児童向け)(6-(1)へ再掲) 自動貸出機の利用促進を意図して、当日自動貸出機を利用したことを参加条件とした工作会を行った。</p>
<p>【図書館の自己評価】</p> <p>○予約図書自動受取機について、非接触型サービスとして利用が伸びている。</p> <p>△電子図書館へ、図書館作成の独自資料である「KOBEの本棚」「としょ☆びか」の掲載を始めた。今後も地域資料の提供・発信について継続して見直す予定である。</p> <p>○電子図書館利用講座を行ったほか、小学校での出前授業に電子図書館の案内を加えるなど、利用促進に努めた。</p> <p>○電子図書館トップ画面の特集を組みかえることで、時季に合った本を探しやすく、また借りられる本を見つけやすくなるよう工夫した。</p> <p>○本の福袋イベントを実施し、自動貸出機の使用機会を増やしたほか、自動貸出機利用者を対象としたイベントを工夫して行い、利用促進に努めた。</p>	<p>【評価案】</p> <p>B</p>

【図書館協議会の評価・意見】	【評価案】
<p>・予約自動受取機は利用者にとっても便利と感じ、図書館を利用するきっかけになるとされる。</p> <p>・自動貸出機、書籍消毒器、予約図書自動受取機の設置や利用促進が概ね順調に進んでいると思われる。</p> <p>・予約図書自動受取機、自動貸出機など職員の手を介さないサービスの拡大は、セルフレジの拡大といった社会のトレンドにマッチした事業として評価できます。これにあわせて、こうした機器にアクセスがしにくい方に対する配慮も引き続き、お願いいたします。</p> <p>・図書館という建物がもつ機能や雰囲気は依然として市民が図書生活を送る重要な要素ですが、物理的実体に依存せず、我が家にいながら図書館を利用できる電子図書館サービスの利用促進も、利用拡大の途上においては利用数は少ないかもしれませんが、重要な事業として評価できます。</p> <p>・三宮図書館が KIITO にいってしまっ、予約図書自動受取機でしか利用しなくなりました。ただ設置場所が主要路線から少し離れ不便なのではと思います。大きいサイズの本は図書館へとなるので、やはりそれも使い勝手が悪いと感じました。自動受け取りは今後利用が確実に増えていくと思うので、より使い勝手がよくなることを願います。</p> <p>・電子図書館を身近に感じる PR や工夫もしていただきたい。電子書籍と紙の本にどう付き合っていくらよいか(両方ともにそれぞれ長所があると思うので)、そういった内容のことも伝えていただきたいです。新しく開始したサービスは今後も調整を続けながら改善してほしいです。電子図書館の利用者増に期待しています。</p> <p>・1と同様に、電子図書館サービスの利用を促進するための方策が必要だと感じる。中央小学校での出前授業のように、各区で小中学生への利用案内を展開してもらいたい。</p> <p>・図書館のホームページはもう少し親しみやすいデザインにして、より使いやすいものにしてほしいのでは。</p> <p>・「(1)快適便利な高機能機器の導入」として、書籍消毒器の設置(未設置館順次)、予約図書自動受取機の利用促進などが実施され、その効果を発揮していることは評価できる。ロボットの活用が不十分なので、検討すべきであろう。例えば、書架案内や蔵書点検といった新しい用途がすでに泉大津市立図書館シーブラなどで実施されているが、神戸市独自の利用者サービスを検討することも重要だろう。「(2)ICT 技術を活用したサービスと情報提供」では、電子図書館サービスの学校連携を実施すべきであろう。すでに東大阪市立図書館では、「GIGA スクール構想のタブレットを用いて『ひがしおおさか電子図書館』の利用が可能に」を実施している。学校図書館の電子資料の活用は神戸市としても喫緊の課題であり、神戸市立図書館が支援することは重要な取り組みであろう。</p> <p>・「(1)快適便利な高機能機器の導入」「(2)ICT 技術を活用したサービスと情報提供」デジタルアーカイブ等の地域資料については、「提供・発信の見直し」というだけでなく、デジタルアーカイブ自体について、その充実が求められます。図書館自体のデジタルシフトを前提にして、紙とデジタル資料の両面での資源充実を行う上で、電子図書館サービスの利用促進が重要です。その利用のための講座受講者数が10人にも満たないという問題がありますが、図書館自体のウェブサイトにおいて、電子図書館の登録や利用ができるようなシステム整備が求められます。書籍消毒器や自動貸出機の整備は高く評価されますが、DAISYの利用やバリアフリーということを前提にしながら、図書館自体の資料や学習機会のオープン化を促進していく必要があります。小学校での電子図書館案内のサービスなどその利用促進への姿勢がありますから、学校図書館の電子化を支援できる連携サービスが重要となります。その点では、司書教諭や学校司書を含めて、図書館司書の研修の機会を提供してください。住民がデジタル化に対応した学習スタイルへと変化しつつある現代において、いっそう高度で広範な資料提供が求められる図書館の役割はさらに重要となります。神戸市立図書館の緊急のデジタルシフトを期待します。</p>	<p>A…3名 B…7名</p>

5 利用しにくい市民への環境整備

(1)ユニバーサルデザインに配慮したサービスの提供

・点字図書館との連携

点字図書館連携展示による利用支援機器の紹介と点字図書館のPR等（中央）1/12～1/30

・福祉施設等への団体貸出PR

著作権許諾済みの視聴覚資料の中で、特に回想療法等、福祉施設等でも利用可能な資料のPRを今年度中に行い、次年度からの貸出予定。

・その他

障害のある方や母国語を日本語としない方へのサービスの提供等

「留学生版トライやるウィーク」（兵庫）9/18・9/25（3-(5)の再掲）

神戸定住外国人支援センター（KFC）絵本の読み聞かせ（新長田）

6月・10月・11月・3月 計4回37人（3-(5)の再掲）

「バリアフリー映画会」（東灘）12/19 11人

(2)ユニバーサルデザインに配慮した利用しやすい環境の整備

・「やさしい利用案内」作成

他都市の事例などを調査・検討中。

・館内サインの見直し

地域図書館では館内表示に、ピクトグラムの活用や文字を大きくする、明るい色使いを使用した表示等を見直しを随時行っている。また、中央においては、今年度は館内設備を中心に、ピクトグラムを使用したサインの見せ方や館内案内図の見直し等を継続して行う予定である。

・利用支援機器の導入とPR

利用支援機器のPRのため、連携展示の期間中読書拡大機を1階ロビーに出し、自由に体験いただけるようにした。（中央）（5-(1)の再掲）

・大人向け多言語の利用案内作成

作成に向けて準備中。

(3)図書館を利用していない市民層への働きかけ

・利用促進をはかる館内外での利用講座、「出前トーク」の実施

「出前トーク『市政リレー講座 図書館貴重資料に見る“神戸”』（中央）11/25 44人

於：コミスタこうべ

「第9回しんながた・くにつかローカル&ワールドフェスティバル」（新長田）3/27 57人

くにつかりポーンプロジェクト 於：大正筋商店街

図書館に割り当てられたブースにおいて、大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、ブックリストの配布、参加者から寄せられたお勧めしたい本の紹介用紙の貼付などを行った。

「出張ブックトーク「本の案内しよっ」」（北）7/11 15人・10/24 11人・3/20 17人

於：ベルスト鈴蘭台（3-(1)の再掲）

「図書館べんりガイド・図書館活用講座と一箱図書館長」（須磨）10/23 5人（4-(2)の再掲）

「ちょこっと★LOVE LOVE LIBRARY～知って！使って！西図書館～」(西)10/26～11/14

配布数計106部

☞毎回、図書館の使い方を学ぶ講座として開催していたが、今回は非接触で行えるよう、テキストを3種類作成し配布した。

「第10期垂水マスターズ・ゼミ第4回「図書館を使いこなす&ボランティアのいろは」」（垂水）

10/28 14人 於：垂水区文化センター（2-(1)・3-(1)の再掲）

『輝け★須磨オヤジ塾』「図書館の使い方」（名谷）12/23 13人 須磨区まちづくり課

	<p style="text-align: right;">(3-(1)の再掲)</p> <p>「みんなの青空図書館」(兵庫) 11/13 約 900 人 於:御崎公園 兵庫区役所×兵庫区みらい会議 (3-(1)の再掲)</p> <p>「広場をみんなで使ってみよう」(兵庫) 11/28・3/20 各約 60 人 於:JR 兵庫駅前キャナルタウン広場 都市局 (3-(1)の再掲)</p> <p>「こども本の森 神戸」開館記念イベント」(中央) 3/30 資料展示・しおりを作る工作会 (220 人) おはなし会 (49 人) 於:東遊園地 文化交流課 (3-(1)・6-(1)の再掲)</p> <p>・ママフレや長田区アプリ等メディアへの情報提供</p> <p>「神戸ママフレ」(市公式子育て応援 Instagram)での図書館員おすすめ絵本の紹介、子ども向け行事の案内(中央) 「ためまっぷ東灘」(東灘)「ためまっぷ中央」(三宮)「ためまっぷ長田」(新長田)への情報提供 エコール・リラの LINE を利用した行事等の情報提供(北神) 子育て応援アプリ「ナガイク」へのコラム(おすすめ本の紹介ほか)掲載(新長田)</p> <p>・転入者へ利用案内配付</p> <p>現在検討中。</p> <p>・その他</p> <p>ツイッターアカウント開設(令和4年度より運用開始) 神戸市立図書館を知り、親しみを持ってもらうこと、来館や読書のきっかけとなることを目的に、市立図書館の事業やイベントの紹介、利用のご案内などを発信。</p>	
<p>【図書館の自己評価】</p> <p>○「神戸ママフレ」や図書館が入っている施設の外部アプリ等へ情報提供することにより、市の関連だけでなく、広く情報を提供することができた。</p> <p>○「みんなの青空図書館」や「広場をみんなで使ってみよう」等、他部局と協力しながら館外で本にふれる機会をつくる比較的大きな規模のイベントを開催することができた。(3の評価の再掲)</p> <p>○「読書バリアフリー法」の流れで、点字図書館との連携を検討中である。令和3年度は、まずは連携展示として、中央図書館にて点字図書館のチラシやパンフなどをおき、読書支援機器などの紹介や、一部機器をロビーに置いて自由に操作できるようにした。</p> <p>△「やさしい利用案内」や大人向け多言語の利用案内については、作成に到らなかった。今年度も引き続き、作成の調整を進めたい。</p>		<p>【評価案】</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p>
<p>【図書館協議会の評価・意見】</p> <p>・予算や時勢の制約のなか、できることから取り組み、進めている印象を受けた。特に、(3)の図書館の外での活動(図書館を利用していない市民層への働きかけ)が良いと思う。</p> <p>・Twitter の活用はとても良いと思います。電子図書館こそ利用しにくい層へのよいアプローチになるので電子図書館のみの Twitter もよいのでは。入院している人へのアプローチはどうでしょうか。</p> <p>・「やさしい利用案内」や大人向け多言語の利用案内は、ぜひ作成してほしい。</p> <p>・検討中、準備中の事業をすすめていただきたい。</p> <p>・英語でも対応ができる窓口の設置なども、ボランティアなどの力も借りながら増やしていける工夫もお願いしたいと思います。</p>		<p>【評価案】</p> <p>A…6名 B…4名</p>

・プレママ、プレパパに対するイベントも、保健部局、産院などと連携して、計画していただければと思われま。

・「利用しにくい」の範囲を、視覚障害の方はもちろんのこと、日本語を母語としない方、これまで図書館を利用しにくい方まで広げての事業展開は評価に値すると思います。事業が拡散してしまう危惧もありますが、地域特性やニーズに応じたサービスが今後も望まれます。同じ図書館の中でも、静かに読書できる場所、乳幼児が本とふれあう場所、多様な身体的事情を持った高齢者の方が本に親しめる場所、たとえば発達障害の方が自由に本を楽しめる場所など、隔離するのではなく、多様な利用が可能な環境を用意することにもさらなる配慮をお願いします。

・「利用しにくい市民への環境整備」では、音声読み上げ機能付き電子書籍の拡充が必要である。また、多文化サービスでは、館内サインの見直しを徹底し、QRコードを利用する多言語翻訳をサイン計画に入れるなどコストをそれほどかけなくてもただちに実用化できる手段を講じるべきだろう。各館の書架にQRコードを貼付し、多言語対応を実施すべきであろう。また、「図書館を利用していない市民層への働きかけ」は神戸市の行政情報の電子書籍化が効果を発揮すると考えられる。

・「5.利用しにくい市民への環境整備」図書館のデジタル化やオープン化は、無料で本が読め、無料で学べる学習機会を、住民の経済状況にかかわらず提供し、教育機会の格差是正に大きく貢献します。「図書館を利用しにくい市民」とは、読書習慣を持たない市民や習慣があっても本を買えない市民、図書館へのアクセスができない市民を意味するのだと考えます。「ユニバーサルデザイン」に配慮した図書館利用サービスは重要ですが、図書館に来る市民へのサービスが中心となります。この数年の図書館協議会や事業計画では、ユニバーサルデザインのサービスが考慮されてきたことについては、高く評価します。しかし、他方で、「利用しにくい市民」や「図書館を利用していない市民層への働きかけ」がさらに重要となります。利用促進を図る利用講座、出前トークなどの事業もその点ではさらなる発展が期待されます。子育て支援や転入者への利用案内に加えて、物理的なアクセスができない高齢者や言語の壁を持つ外国人市民へのサービスを図る事業を期待します。

6 子供サービスの充実と学校図書館支援

(1)生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための読書環境の整備
イベント開催数 135 回
参加人数 2115 人

・資料収集と計画的な買替え

児童書新規購入数（4月～11月）：中央 1,876 冊（含 BM）・地域図書館 12,132 冊

・乳幼児と保護者向けサービス

「おひぎのうえのおはなし会」等の乳幼児向け定例おはなし会
（中央・東灘・灘・兵庫・北・北神・新長田・須磨・垂水）

「だっこでおはなし」（中央・東灘・三宮・兵庫・北・北神・新長田・須磨・垂水・西）
児童館、地域子育て応援プラザ等に出向いて、乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせや紹介を行うプログラム。

「はじめのいっぽツアー（兵庫コース）」（兵庫）4/23 7 組
兵庫区社会福祉協議会連携。助産師、保健士、保育士のアテンドによる区内子育て関連施設を巡るツアー。図書館では、おひぎのおはなし会、簡易版すくすく赤ちゃんセミナー等を実施。

「すくすく赤ちゃんセミナーオンライン」（中央）7月 55 組・9月 46 組・11月 38 組・1月 52 組
こども家庭局主催 Zoom 生配信による乳児と保護者向け講座。図書館は「絵本の楽しみ方」をレクチャー

☞昨年度に引き続きオンラインにて全市共通で実施。（例年は各区役所で対面実施）

「すくすく赤ちゃんセミナー」（三宮）3/15 7 組・（新長田）1/12 4 組・3/10 12 組（垂水）3/10 10 組

「すこやかくらぶ」（東灘）10/19 13 組 於：北青木児童館
北青木児童館からの依頼を受け、読み聞かせ、手遊び、『えほんの小箱（0～2才用）』の配布などを実施。

「パパのおひぎ DE おはなし会」（北）11/21 4 組
スタッフによるおはなし会と男性保健師を囲んで子育て情報の交換等の交流会。北区こども家庭支援課との連携事業。

「パパのほくほくおはなし会」（北神）11/28 10組
「あおぞらプラザ」（西）4月20組・10月5組・11月11組・12月5組・1月11組 於：思い出広場
「あおぞらひろば」（新長田）11/24 40組 於：長田区役所芝生広場
☞コロナ禍に対応した屋外イベント。地域の子育て支援団体と連携、絵本の読み聞かせや図書館の紹介を行った。
「ほのぼのひろば」（新長田）6月2組・7月2組・11月2組・12月3組
地域子育て応援プラザ長田と図書館スタッフによる絵本の読み聞かせ、手遊び歌、育児相談。
「おはなしゆりかご」（兵庫）1/13 5組
神戸市地域子育て支援センター兵庫の保育士による育児に関する話やふれあい遊び、図書館スタッフによる本の紹介や絵本の読み聞かせ。
「絵本の講座「絵本を楽しもう！」」（兵庫）12/8 5組 於：松原児童館
乳幼児の保護者に向けて絵本の選び方についてのアドバイスや案内。
「おうちで楽しむ絵本の選び方～孫と絵本を楽しもう～」（東灘）1/19 大人7人・子供1人
NPO法人「絵本で子育て」センターの絵本講師安達光生氏による絵本の読み方・選び方についての入門講座。

・館内外での子供と本をつなぐイベント

◇図書館内

定例のおはなし会（全館（名谷は8/1から試行開始））
☞感染対策（マスク、フェイスシールド着用、透明パネルの設置。人数削減、換気・消毒）のうえ実施。一部おはなし会は回数・時間削減。緊急事態宣言発出中は休止。

<夏休み行事等>

「アニマシオン」（灘）7/4 8人
「オススメの本おしえます」（三宮）7/8～8/31
利用者（児童）におすすめの本を書いてもらった用紙を掲示し、同時に読書感想文向きのオススメ本も展示。
「アニマシオン～本であそぼう！～」（新長田）7月・10月・11月・1月 計4回41人
「てづくりサマーフェスタ「親子で万華鏡」」（西）7/18 10人
「スタンプラリーお宝だいぼうけん11」（西）7/20～8/31 348人（3-(1)の再掲）
埋蔵文化財センターとの共催。連携した資料展示も同時開催した。
「クイズラリー～助けて！ヒーロー～」（新長田）7/21～8/20 63人
「手づくりきんぎょつかまえた！」（北）7/22 16人
「スイカレター作りに挑戦だ！」（北神）7/25 36人
「こわい本をよんでおばけを作ろう おうちで工作会」（兵庫）8/3～8/31 10人
☞図書館で、こわい本を借りた子供の先着10名に、お家で作れる工作キット（おばけ各2種類を選択）をプレゼント。
「親子工作会「牛乳パックでマジックボックスをつくろう！」」（中央）8/6 13人

<読書週間行事>

「どんな本にであえるかな？～本の福袋～」（中央）10/22～11/19 188袋、272冊（2-(2)の再掲）
☞滞在時間の短縮、各自で自由に参加できるイベントとして計画。コロナ禍で利用者とのやりとりも控えざるを得ない部分もある中で、職員のおすすめ本を紹介して多くの人に借りてもらうという「つながり」を生み出す事ができた。
「おはなしビンゴに挑戦しよう！」（中央）10/22～11/14 配布56枚
ビンゴカードに書かれたキーワードの本を読んでスタンプを集める。
「新聞紙でキッズテントを作ろう」（須磨）10/30 9人
☞おうち時間を楽しめるように、自宅に持ち帰った後に各自で発展させることができるものを意図した。
「おうちで作ろう！かぼちゃおばけ」（兵庫）10/30～10/31 10人

イベント開催数 385回
参加人数 6,035人
展示の回数 378回

☞ハロウィンにちなんだ自宅で作れる工作キットを館内で先着 10 名に配布
「キングオブブック」(名谷) 10/20～1月末 台紙の配布枚数: 59 枚
☞名谷図書館で選定した課題図書掲載の台紙を配布し、課題図書の中から 5 冊・15 冊読了時に
参加賞を渡す。個人のペースで参加するため密になることなく多くの方に参加いただけた。
(台紙の配布は 11/21 で終了、チャレンジ期間は 1 月末までに設定。)
「工作教室「マイバッグを作ろう！」」(灘) 11/6 (2 回) 19 人
「ワークショップ「アニマルカリモク」」(名谷) 11/7 (3 回) 37 人 (3-(4)の再掲)

<12 月以降>

「知ろう 備えよう 防災工作教室」(須磨) 1/15 16 人
「お正月 図書館えんにち」(名谷) 1/16 延べ 216 人
館内の多目的スペースで「工作会」(4-(2)の再掲)、「わなげ」、「魚釣りゲーム」を「図書
館えんにち」として行った。
「開館一周年記念 ワークショップ「オーナメントを作っかざろう！」」(名谷) 3/26～3/27
計 127 人 コウベノモリト (3-(4)の再掲)

◇図書館外

「出前おはなし会」(北) 4 月・7 月・10 月・11 月・12 月・1 月・2 月・3 月 計 8 回 55 人 於:
NPO 法人ポプリ

「ふたばえほんの会」(新長田) 4 月・7 月・10 月・11 月・12 月・1 月 計 6 回 48 人 於: ふ
たば学舎

図書館スタッフによる絵本の読み聞かせと本の紹介

「まめおはなし会」(須磨) 4 月・5 月・6 月・10 月・12 月・1 月・2 月・3 月 計 8 回 48 人 於:
たかとり児童館

「親子で楽しむ料理教室」(西) 6 月・1 月 計 2 回 12 人 於: 玉津南公民館

6 月は「おはなしたべちゃえ! パンケーキ編」、1 月は「同クリームシチュー編」として、おは
なしに登場する料理を作り試食した。

【はじめてパンケーキを作っておいしかったよ。私が先に食べて、そのあとパパが食べて、パ
パも「おいしい」って言ってました。】

「こどもワクワク食堂での読み聞かせ」(兵庫)

6 月・7 月・8 月・10 月・12 月・1 月・3 月 計 7 回 92 人 於: こどもワクワク食堂

「「みる・きく・さわる」～“りか本”のよみきかせワークショップ～」(三宮)

6 月・9 月・12 月・3 月 計 4 回 41 人 於: バンドー神戸青少年科学館

図書館スタッフによる理科・科学関係のテーマに関する絵本の読み聞かせと、科学館スタッフ
による内容に関連した実験・工作。

「須磨図書館出張掲示板」(須磨) 7/21～8/31 於: 須磨体育館

「神戸アートビレッジセンター「こども図書コーナー」設置の支援」(兵庫) 8/1～8/20

於: 神戸アートビレッジセンター

文化交流課の社会実証実験に協力し、兵庫図書館が選書した本 300 冊、ダンボール面展台 4 台
の貸出、コーナー作りへの助言等を行った(期間中にコーナーを利用したのは約 120 人)

「夜の出張図書館「紙芝居さらやしきのおきく読み語り」」(兵庫) 8/7・8/8 計 190 人

(参加人数はフェスタの参加人数) 於: 兵庫駅南公園

兵庫駅南公園こどもフェスタ実行委員会主催の第 9 回兵庫駅南公園こどもフェスタ「公園きも
だめし」に参加。兵庫図書館はランプの灯り等で怖い雰囲気作りを行った会場で紙芝居を上演
した。

「空気のおもしろ実験ショー・おはなし会」(須磨) 8/8 103 人 於: 須磨文化センター大ホール

「映画になった世界の本 本になった世界の映画」(新長田) 10/15 14 人 於: ふたば国際プラザ

神戸定住外国人支援センターが主催して上映する映画『ズートピア』について小説化・絵本化
されたものを基に紹介した。また、映画になった絵本の読み聞かせや展示を行った。

「「キッズクッキング～ハロウィン弁当づくり～」での出前おはなし会」(東灘) 10/30 33 人

於: 東灘区文化センター 8 階料理教室 (3-(5)の再掲)

「巨大クリスマスツリーデコレーション@兵庫図書館」(兵庫) 12/5 80 人 於: 兵庫駅南公園

イベント開催数 15 回
参加人数 713 人
展示の回数 6 回
パスファインダー作成
13 部

兵庫駅南公園こどもフェスタ実行委員会主催行事。兵庫駅南公園のメタセコイア杉に高所作業車を使って、子供たちと一緒にクリスマスの飾り付けをした。図書館はクリスマス関連の本の展示、ミニクリスマスツリー作成のワークショップを行った。
「みんなでつくる！こどもフェスタ in 和田宮さん@兵庫図書館」（兵庫）12/12 468 人 於：和田神社
兵庫駅南公園こどもフェスタ実行委員会主催行事。「遠矢浜釣り遊び」ブースとして参加したグループ「カルチア派」と協力し、兵庫図書館は関連した SDGS 関連（リサイクル、ゴミ問題）の本を中心に展示した。
「こども本の森 神戸」開館記念イベント」（中央）3/30 資料展示・しおりを作る工作会（220 人）・おはなし会（49 人）於：東遊園地 文化交流課（3-(1)・5-(3)の再掲）

・小・中学生への調べ学習支援(調べ学習イベント、パスファインダー作成等)

「「図書館を使った調べる学習コンクール」レプリカ&関連本展示」
(東灘・灘・新長田・須磨・垂水・西) 7月～8月
「としょこちゃんの自由研究応援コンシェルジュ」(兵庫) 7/20～8/31
夏休みの自由研究の手引きとなるミニパスファインダー16種を新たに作成。「夏のお助け本集合」の資料展示スペースに設置し配布した。
「自由研究応援講座「図書館で調べよう」」(中央) 7/30 2人
本の探し方、事典や図鑑の使い方を学んだ後、テーマを決めて実際に本を使って調べる。
「自由研究講座」(垂水) 8/4 3人
『親子新聞教室』連携：神戸新聞社 ※下記は内訳
→「夏休み！親子新聞教室」(垂水) 8/6 5人
→「てづくりサマーフェスタ「親子新聞教室」」(西) 8/14 12人
→「NIE 親子新聞教室」(須磨) 11/20 4人
神戸新聞社の号外発行車“めぐる君”で、子供達がまとめた号外新聞を発行する体験。
「調べ学習「クリアスライムのふしぎ」」(北) 8/7 5人
「宇宙を知ろう～science labo～ターゲットマーカーを作ろう」(名谷) 8/15 5人
「プログラミング体験講座「ロボット『こくり』は動くかな？」」(東灘) 10/30 10人
「図書館なぞ解きイベント「ひゃっか王からの挑戦状」」
(東灘 192人・三宮 130人・須磨 174人・垂水 35人・西 120人) 7月～11月
百科事典を使ったなぞ解きクイズラリー。
「スクラッチを使ってプログラミングに挑戦」(北神) 10/30 15人 連携：パソコンスクールあすか

・YAコーナーの充実を中心とした青少年層への読書推進

「「10代のための」POP コンテスト@ほくしん」(北神)
3/2～5/16 POP 応募数 21 投票数 163 票
8/3～10/17 POP 応募数 11 投票数 229 票
「to youth…よんどく？」掲示(新長田) 毎月
長田区文化センターユースステーション内掲示板にて図書館員おすすめの YA 向け図書の紹介。
「ぶらっと一言コーナー」(新長田) 毎月
「ほんのわ」発行(北) 毎月 館内とすずらんだい児童館にて配布
「YA 向け！紹介されると読みたくなる本」掲示(北神) 毎月
「おたよりコーナー」(西) 毎月
「YA 向け読書案内「なによも」」を新規発行(新長田) 2月～
「ブックトーク「ヤングクッキング～食と SDGS ～」」(東灘) 3/26 3人 (3-(5)の再掲)
於：東灘区文化センター8階料理教室 東灘マスターズ(食親同好会)

・学校と連携した中高生参加のイベント

「本のお楽しみ袋 by 御影高校」(東灘) 7/7～7/31 10袋展示
県立御影高校2年生の生徒達が選んだ本を福袋という形で展示、貸出に供した。
「あなたの「推し本」教えてください」(北) 8/1～12/28 POP 参加人数：60人

イベント開催数 3 回
参加人数 35 人
展示の回数 205 回

イベント開催数 4 回
参加人数 166 人

展示の回数 7回

大原中学校・広陵中学校・鶴台中学校・桜の宮中学校分校の生徒が作成した本のPOPを展示し、来館者に投票してもらった。投票後は、投票数の多かった人気のPOPを本とともに展示した。

「高校生POP展示『本しか勝たん。』」（垂水）1/18～2/27

兵庫県立伊川谷北高等学校の校内POPコンクール作品のPOP48作品と本の展示。

「ショーケース展示「吉田中学×兵庫図書館 おすすめの本の紹介カード展示」（兵庫）1/4～1/30
神戸市立吉田中学校の広報委員作成の本の紹介カード（POP）13枚を展示。

「ショーケース展示「青春短歌-定時制高校生が詠む-短冊に熱き想いうたいあげ」（兵庫）2/1～3/21
神戸市立楠高等学校・定時制の生徒の詠んだ短歌18枚を展示。

「本の帯つくりました！図書委員のおすすめ本」（中央）2/1～3/6

神戸山手女子中学校高等学校の図書委員が作成した本の帯を添えた連携企画。

「伊川谷高校プリマヴェェラ・フェスタ」（垂水）3/27 106人 於：垂水区文化センター多目的ホール
県立伊川谷高校の生徒が演劇（演劇部）、SDGs人形劇（ボランティア部）、演奏（吹奏楽部）の成果発表を行う場を企画・提供した。併せてSDGs関連本の展示も行った。

(2) 学校園との連携

・団体貸出による資料提供

「テーマ本集め」（全館） 貸出回数：348回

「総合学習用図書」の貸出（中央） 貸出回数：178回

・幼稚園巡回図書の実施

市立幼稚園28園 私立幼稚園14園 年3回の巡回（中央）

・学校図書係と連携した研修など、学校司書支援

学校司書新規採用研修（中央） 4/14 24人

学校司書ブロック別研修（オンライン）6月に4回実施 計150人（中央・地域館）

・教員・学校司書への新刊紹介等、情報提供

児童書新刊案内「としよびか」の配信（中央）

学校司書研修会での図書紹介（中央・地域館）

・その他

高校出前授業「絵本の読み聞かせ講座」 夢野台高校（兵庫）、須磨友が丘高校（須磨）、伊川谷北高（垂水）

小学校からの見学受入

☞ 密集を避けるため1クラスごとに分散して受入。

「出前授業」（東灘、三宮、垂水、西）

図書館見学の代替として実施。

☞ 館内の混雑を避けるため、昨年度に引き続き出前授業の形での実施を小学校へ提案。館内写真を多用したスライドを上映。

「グローバル読書の会」（新長田）10月・11月 計2回44人 於：駒ヶ林小学校

(3) 子供の読書活動推進に関わるボランティア等との連携や支援

・ボランティア団体との連携企画

「おはなし会」等の定例行事でのボランティア導入・連携 …全館で30団体が活動

「夏休み特別おはなし会」（中央）7/29 大人12人 子供19人 …こうべ子ども文庫連絡会との共催

・ボランティア交流会の開催

「ボランティアスキルアップ講座：ボランティア交流会」（中央）3/17 27人

・読み聞かせ等、活動に役立つ講座の開催や新刊本等の情報提供

「ボランティアスキルアップ講座：2021年のこどもの本 紹介と展示」（中央）2/24 30人

【図書館の自己評価】

○昨年度に引き続き、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の対応のため一部行事の休止期間があったが、コロナ対策を徹底しながら、館内型のイベントから館外に出での連携イベントまで多様なイベントを実施することができた。特に、兵庫図書館でのこどもフェスタ実行委員会との連携行事等は、区内のあちこちで行うことにより、地域の活性化及び地元への関心を深めることができたと考える。

○学校と連携した中高生参加のイベントでは、例年中学校との連携が多かったが、「高校生 POP 展示『本しか勝たん。』」（垂水）や「ショーケース展示『青春短歌-定時制高校生が詠む-短冊に熱き想いうたいあげ』（兵庫）等、令和3年度は高校との連携も多く、参加型イベントに限らず学生が主体のイベントを実施することができた。

○令和2年度の協議会でご提案いただいた、STEAM教育につながるイベント「プログラミング体験講座「ロボット『こくり』は動くかな?」（東灘）や「宇宙を知ろう～science labo～ターゲットマーカーを作ろう」（名谷）等も、引き続き各館で取組み、回数を増やしている。

今年度も引き続きコロナ対策を行いながら、従来型のサービス提供と同時に、オンラインを使った情報発信や、イベント等も引き続き進めていきたい。

【評価案】

A

【図書館協議会の評価・意見】

- ・乳幼児と保護者向けの読み聞かせやおはなし会、子供と本をつなぐ図書館内外でのイベントは、非常に充実した印象を受けた。
- ・コロナ感染状況下にもかかわらず、乳幼児から高校生に至るまでの子供たちに対する数多くのイベントの実施は高く評価できます。図書館にとどまらず、アウトリーチサービスを進めることは電子図書館サービスとは異なり、図書館サービスが身近にやってくるという対面サービスとして意味が大きいと思われまます。
- ・兵庫図書館でのこどもフェスタ実行委員との連携行事においては、誠にありがとうございました。区内で活動している兵庫区連合婦人会の会長として、またこどもフェスタに出展参加している婦人会の代表としても、こどものため、地域を盛り上げていただき、とても感謝しています。きっと図書館を身近に感じるはずでです。このように学校関係だけでなく、地域にまで手広く実施されることは大変だと思いますが、頑張ってくださいたいです。
- ・学校司書研修など学校図書館運営推進のために今後も連携・協力を推進していただきたい。
- ・小・中学生への調べ学習支援は参加者数の少ない講座や教室があるのが残念。PR、参加の呼びかけは十分だったのだろうか。
- ・学校と連携して、中学生や高校生を巻き込んだ企画をこれからもすすめていただきたい。また中高生からの声も届けてほしいです。
- ・本離れが進んでいる中高生の読書を推進するための取り組みをもっと力を入れてほしい。御影高校、伊川谷高校、北図書館の「推し本」などの取り組みなどがとても良いと思うので、各図書館で今後もっと広がっていくことを期待したい。
- ・「(1)生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための読書環境の整備」乳幼児から保護者、青少年にわたる読書環境の整備という点では、非常に充実した成果がみられ、高く評価できます。「(2)学校園との連携」小学校から高校にいたるまで、学校ではこの数年で生徒一人一台端末の整備が進み、学校図書館は、読書センターとして機能だけではなく、情報センター、学習センターとしての機能の向上が求められています。学校図書館のデジタルシフトを支援するためには、市立図書館の電子図書館としての機能の早急な対応が求められていきます。各学校での調べ学習支援に関しては、紙媒体の学習支援としては十分なものが行われていると評価できますが、調べ学習のイベントやパスワインダーの作成等においても、電子化を前提とした学校図書館支援のサービスの早急な提供が求められます。学校司書研修会でも、デジタル時代の学校

【評価案】

A・・・9名
B・・・1名

図書館を前提にした研修が求められます。神戸市では、学校司書マニュアルを小学校版、中学校版と作成されましたが、その改訂が求められます。「(3)子供の読書活動推進に関わるボランティア等との連携や支援」この点についても、今後は、電子図書館や電子書籍利用に関する内容の研修が求められます。

・子供サービスについては、これまでの子どもと読書の観点からだけでなく、STEAM=Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学・ものづくり)、Art(芸術・リベラルアーツ)、Mathematics(数学)の観点からさまざまな情報を生産、流通、利用する子ども像への転換が必要であろう。具体的には、デジタル絵本の制作やプログラミング学習の提供など、図書館が子どもたちの情報行動に積極的に関与し、プロデュースする役割を担う必要がある。また、学校図書館支援で現在、もっとも重要なことはGIGAスクール構想に対応した電子資料の取り扱いに関する公共図書館からの支援である。具体的には、公共図書館が契約している電子図書館サービスを学校図書館が利用できるように契約内容を見直し、さらに学校のカリキュラムに沿った電子資料の提供が必要だろう。神戸市内で利用されている小学校の社会科副読本をデジタルアーカイブ化し、神戸市のさまざまな情報源とリンクさせ、児童が自分自身のデバイスで電子資料を検索、利用し、プレゼンやディベートができるように支援することが考えられる。